〔大正九年十二月十四日第三種郵便物認可〕

新京日日新聞

夕刊

五月十六日

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓五拾錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二〇五 營業局專用(3)三二〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

敵の要衝相次いで陷落

徐州包圍陣壓縮 敵袋の鼠と化す

皇軍息もつかず猛進

【北京十五日發國通】南北より進攻のわが部隊による徐州外廓主要作戰據點の占領と内黄、碭山、新安鎭附近の隴海線遮斷の完成は歸德以東徐州を中心とする敵陣營を宛も絶海の孤島の如き立場に置くに至り五十萬の黨軍の運命はすでに決せられたかの感を深からしむる、わが軍は十四日來完成した包圍陣形の壓縮運動を開始し掌中に[illegible]小、一擧に黨軍を潰滅禍根[illegible]十二日未明大黄河渡河を[illegible]續的渡河によつてあふれる[illegible]て敵陣三十餘里を突破、十[illegible]潮の如く隴海線めがけて殺[illegible]石火の早業で隴封東方内黄附近隴海線切斷に成功したが、渡河部隊のこの驚異的進出は徐州西方を側面より包圍せんとするわが方の後方を襲ふべく企圖してゐた敵の背後を脅威しその企圖を挫折せしめる威力を發揮したのみでなく、更に開封、鄭州方面の敵軍を制壓、遠く漢口方面にも無言の脅威を與へるものである、更に東部戰線にあつてはわが決死挺身隊によつて新安鎭附近の鐵橋爆破が敢行され有力部隊の敵右翼包圍體形々成の端緒を作り郯城邳縣方面よりの包圍陣形は極めて順調に進捗するに至つた、徐州攻擊戰の正面に立つ韓莊臺兒莊戰線も逐次動搖する敵を壓迫し徐州第一線陣地として敵が堅固を誇つた新郷、魚臺陣地の攻略も鐵袖一觸の勢をもつてこれを敢行、碭山附近に向けて北進部隊との歷史的握手をなす日を兩三日中に控へて戰況の進展とみに顯著なるものがある、斯くてその主力はわが軍の組織的な包圍陣形壓縮運動の進捗によつてその命脈を日一日と短縮しこゝ旬日を出でずしてその潰滅的運命を徐々に體驗するのほかなき實情にある

十六日朝までの占領地

郭庄

【上海十五日發國通】南下快速○○部隊は十五日午後四時激戰の結果敵を擊退して遂に郭庄を占據した

曹州城

【曹州十五日發國通】破竹の勢をもつて猛進擊を續けてゐるわが横山部隊は十四日未明曹州城に向け大攻擊を開始し追擊砲、○○砲を城内に射込み砲聲殷々としてとゞろく中を岩倉工兵隊決死の勇士が破壞した北門より野尻部隊、西門より長谷川部隊が午後九時ドッとばかりに城内に突入、城頭高く日章旗を掲げ同夜殘敵の掃蕩を了した、城内には商震が指揮する約二ヶ師が頑强に抵抗してゐたが、わが軍の猛攻擊に一たまりもなく擊退され、敵參謀長董昇東少將以下死者一千、捕虜將校十餘名、兵二百名、鹵獲品野砲八、迫擊砲四、山砲十二、重機四十、チエッコ銃五十、馬五百、自動車二、南京米三百俵、彈丸數萬發、この戰闘でわが○○部隊は決死の覺悟で敵陣に突入した○○隊長小野村登中尉は名譽の戰死をとげ、猪瀬[illegible]中尉は名譽の戰傷、○○隊入江秀雄少尉も名譽の戰傷を負つた

瓦子口

【上海十五日發國通】十五日午前十時新河に沿ひ洪河の勢で怒濤の如く猛進中の○○部隊及び○○部隊はわが軍の進擊を阻止せんとする敵を擊破しつゝ午後三時瓦子口の東南方一キロの線に達したが、徐州危ふしと見て蕭縣より急派された援兵三千と壯烈な白兵戰を演じ敵に多大の打擊を與へて之を驅逐し午後四時瓦子口を完全に占領日章旗を飜した、更に○○に向け猛進、午後七時宿縣を去る八キロの線にまで達した、瓦子口は徐州西南四十キロにあり軍事上の要衝である

王集

【○○十五日發國通】北上せる添田部隊及び○○部隊は本日午後三時西鎭店及び廻龍集より前進、猛擊に猛擊を續け午後五時遂に西王庄、關双樓、干集にそれ〴〵突入占領した

軍庄

【黄河々畔十五日發國通】敵の堅壘黄河の敵前上陸をなしたわが横山部隊は南方に潰走する敵を猛追擊十二日午前三時四十分右翼部庄より寓口に至る線迄進擊、左翼は三時卅分軍庄まで一氣に確保したがこの渡河戰闘で敵は死體五十を遺棄して潰走、わが軍は戰死僅か二名、負傷六名である

西鎭店

【○○十五日發國通】薛家湖より南進した○○部隊左翼梭隊は途中の頑敵を擊破しつゝ十五日午後二時過ぎ西鎭店に突擊之を完全に占領、又一部○○部隊は同二時廻龍集の敵を全滅せしめ兩地點を結ぶ線を確保した、西鎭店は廻龍集と共に隴海線を南へ去る僅か二里隴海沿線一帶の制壓は今や目睫の間に迫つた

濉溪口

【濉溪口十五日發國通】無人の境を行くが如く隨所に敵を擊破、破竹の勢を以て○○に向つて急進中の佐分利、大寺、牧野、太田、鎌田、荒木の各部隊は米良騎兵部隊と比土平、片山の各砲兵部隊と協力して十二日來五溝集東北地區孫河房附近の頑强な敵を猛擊、五溝集を陷入れた一部も加はり敵の右側より困難な夜間包圍を完成し敵を潰滅して一氣に澮河の線に進出した、更に部隊は韓村集にあつた敵を剿しつゝ對岸の敵を猛擊、久納工兵部隊また附近の樹木を伐りつゝ迅速果敢に敵前架橋作業を遂行、部隊の渡河を容易ならしめ十日午後二時渡河を完了した、渡河後吉松部隊も加はり夜間進擊を續行し吉松部隊の一部は翌十三日午前四時百善に進入した、さらに部隊は敵に息つく間も與へず炎天百廿度の酷暑を物ともせず急進また急進、つひに同夜八時韓村集北方五里濉溪口を占領城壁高く日章旗を飜へした、濉溪口にあつた中央軍卅師の敵はわが奇襲に狼狽その極に達し十三日早くも算を亂して北方に潰走した、なほ百善にあつた約三百の宿縣壯丁隊はその過半數を潰滅、遺棄死體百餘、捕虜十名、その他機銃、小銃、彈藥多數を鹵獲した

內黄

【北京十五日發國通】○○部隊の○○快速部隊は十四日午後九時その快速を利用しつひに隴海線の要地內黄に到達同鐵道を完全に遮斷した

蕭縣

【○○十六日發國通】○○部隊左翼○隊は十六日午前十時蕭縣城壁の南側一角を確保した

【○○十六日發國通】蕭縣を完全に包圍した○○部隊は、○○砲兵部隊の協力の下に猛烈なる砲火を浴せ十六日午前八時○○快速部隊を先頭に總攻擊の態勢を完了し、同十五分部隊長の號令一下壯烈果敢なる突擊に移り一部々隊は既に南門より城內に殺到、城內の敵を掃蕩中である

大毎記者戰傷

【曹州十六日發國通】十三日夜わが○○部隊の曹州總攻擊に際し最前線で報道任務に活躍してゐた大毎東日特派員鵜澤喜久雄記者は平安店の激戰で左肩部貫通銃創を受けた生命に別條なき模樣

陸の荒鷲群 敗退の敵を猛爆

【○○十五日發國通】山東南部作戰にあつてわが大包圍陣に壓迫され逐次後退を開始した支那軍に對しわが高瀨飛行隊は十四日左記各所を爆擊して敵に大なる打擊を與へた

一、十四日午後三時わが高瀨部隊は微山湖西北の要衝邳縣を空襲縣城に據る敵部隊に對し大爆擊を敢行大打擊を與へた

一、同日午後六時低迷する暗雲を衝いて出動、韓莊、臺兒莊中間の獨頭集附近においてわが追擊に潰走南下中の大部隊約一千に對し猛爆を敢行、これに潰滅的打擊を與へた

碭山、澮河を空襲 敵司令部を粉碎

陸海の荒鷲協力して活躍

【○○十五日發國通】十五日午前九時陸の荒鷲前島、神崎、上田、田中の各部隊○○機は江北の碧空を翔破して碭山を奇襲、停車場を中心に各軍事施設及び停車中の列車十數輛を爆擊多大の效果を收め、さらに午後二時過ぎ銀翼を連ねて再度同地を空襲、海軍航空機と協力○○キロの巨彈をあびせ碭山を殆ど廢墟同樣に化せしめ敵の退路を絶つた、又前島部隊○○機は機首を轉じて澮河々畔を襲ひ覆面の○○奇襲部隊に援助澮河北岸の張家窯（南平鎭東北方六キロ）にある百卅一師の司令部を完全に爆破粉碎、續いて王莊（南平鎭西北方二キロ）に駐屯する同師旅團本部を爆破潰滅的損害を與へた

聯盟理事會で チリ代表脫退を言明

【ジユネーブ十四日發國通】チリー代表エドワード博士は十四日午後の聯盟理事會でチリー政府は向ふ後二ヶ年間豫告期間をもつて聯盟を脫退する旨聲明した、チリー政府の聯盟規約改正に關するその提案を理事會が否決したゝめである、チリーの脫退により聯盟國は五十二、このうちラテンアメリカにおける聯盟國は十二ヶ國に減少した

前線の支那軍 雪崩を打つて退却を開始

我が軍急追また急追

【北京十五日發國通】敵前線全般にわたる動搖は甚しく最前線においては各所において退却を開始し、東部戰線においてわが軍は十四日朝來北勞溝、南勞溝の攻擊を開始、十五日未明これを攻略占領したが、敵は周章狼狽大運河に懸つてゐる僅か一本の橋の上を押合ひつゝ雪崩れをうつて退却中で、徐州西方廿キロの郝集附近の敵軍約一萬六千も縱隊をつくり隴海線北側に沿つて西方に退却中である、湖西地區を南下のわが軍は十四日午後八時金鄉を、また午後十一時半魚臺を完全に占領、一部をもつて退却する敵を急追中、また黄河渡河のわが軍は十四日午前九時曹州を占據、堅陣に據る敵を潰走せしめたが、この敵は商震卅二軍の百四十一、廿三兩師に屬する七千餘である

二英人行方不明

【石家莊十五日發國通】去る四月五日太原駐留の英國人四名（氏名不詳）が自家用自動車で沂縣から太原に向ふ途中沂口鎭において突如共產軍五十名のため狙擊され支那人運轉手の外英人二名は行方不明となり他の二名は危ふく虎口を脱して十三日夕方太原に生還この報に接したわが軍は直ちに出動前記二名の英人の案內で極力搜査中である、最近支那軍特に共產軍は日本の立場を不利に導かんがために國籍の如何を問はず第三國人に對し頻りとこの種行動に出てをり昨年十月壽陽において英人宣教師三名の拉致されるあり、近くは忻縣附近においてイタリー人宣教師の射殺事件ありその都度皇軍は全力をあげてこれが救出奪還に奔走してゐるが、山西居住外國人は頻發する支那軍のこの非人道的な行動に憤激するとゝもに皇軍の至らざるなき努力に衷心から感激してゐる

蒙疆新聞社法 公布さる

【張家口十五日發國通】蒙疆聯合委員會はかねてから蒙疆振興四ヶ年計畫中の政治的、文化的部門として七百萬民衆の弘報宣撫と政治、教育を擔當すべき言論報道機關の設立を計畫し來つたところいよいよ十四日蒙疆聯合委員會令をもつて株式會社蒙疆新聞社法を制定公布した、同社は二十日張家口において創立總會を開催する豫定であるが、蒙疆地域內における新聞通信その他の弘報事業の一元的統制經營を目的として差當り張家口、大同、厚和の三都市において察南、晉北、蒙古聯盟各政府の準機關新聞紙たる華文蒙疆新報、蒙江新報晉北版、蒙疆日報をそれ〴〵刊行するほか厚和において蒙人啓蒙のため蒙字新聞を、張家口においても最近急激に增加しつゝある蒙疆在留邦人の利便に供するとゝもに蒙疆事情を中外に紹介するため日本字紙「蒙疆正報」を創刊する豫定である、なほ同社は附帶事業として左の事業を營むことになつてゐるが事變後僅かに半歳にして治安確保され復興の緒を突破して建設の嚆矢を下した蒙疆に新文化の光が燦然として輝き亘るものとして期待されてゐる

一、蒙疆映畫の撮影配給
一、蒙疆事情案內所の設立
一、近代的印刷工場の經營

その日く

□ 陸海の荒鷲盛んに飛び、敗退の支那軍を上空から追ひ詰めてゆく

□ 寸斷された隴海線、建設の日に今日あることを予期しなかつたらう

□ 徐州をめぐりわが南北軍の合流成る、即ち南北政[illegible]への序曲

□ 殘るは雲南の山の奥で昆明政府が昏迷に陷ることになるか

□ 輝かしい航研機の記[illegible]學日本の勝利を高らか[illegible]する

人事往來

着京

▲久松治氏（日滿商事）十六日來京都ホテル
▲山崎吉郎氏（滿鐵社員）
▲植栗哲二氏（會社員）
▲林鶴之氏（中山鋼業）
▲水津利輔氏（昭和製鋼）十五日來京滿蒙ホテル
▲町田不二雄氏（同）同
▲鶴永源突氏（同）同
▲松岡雅郎氏（商業）同
▲根岸寛一氏（會社員）
▲加藤作助氏（製陶業）
▲加藤林氏（同）同
▲鈴木舜二氏（同）同
▲早川富之助氏（會社員）ヤマトホテル
▲加藤源次氏（商業）
▲木越良幸氏（官吏）
▲中井基祐氏（貿易商）
▲松下欣二氏（滿拓社）
▲菅井博和氏（同）同
▲三濱善俊氏（滿鮮拓）蓬萊ホテル
▲山中次郎氏（同）同
▲利岡清一郎氏（滿炭）同
▲坂本鎮太郎氏（官吏）士屋旅館
▲宮田清氏（同）同
▲横山豐春氏（同）同
▲山中榮三郎氏（同）同
▲千葉七郎氏（同）同
▲寺本義一氏（會社員）央ホテル
▲加藤理介氏（同）同
▲井上立氏（山海關稅）國際ホテル
▲加藤清保氏（官吏）
▲宮副彥四郎氏（小林[illegible]）同
▲畑山本助氏（會社員）陽ホテル
▲佐々木武雄氏（阿波[illegible]）同
▲川俣田清三郎氏（同）
▲宮本市九氏（山田安[illegible]）同
▲中村直三郎氏（東滿[illegible]長）同
▲堀德氏（會社員）同
▲野村啓一氏（貿易商）都ホテル
▲杉本恒七氏（滿鐵社[illegible]）
▲鈴木正雄氏（哈市高[illegible]）
▲木村徹吉氏（會社員）
▲小原淳介氏（同）同
▲德永忠治氏（日本ゼモータース）同
▲吉府喜四郎氏（商業[illegible]）
▲清梅武夫氏（會社員）都ホテル

出發

▲太田彥作氏 十五日奉天へ
▲田中吉政氏 奉天へ
▲服部周二氏 同
▲今村貞護喜氏 吉林
▲金庭秀松氏 敦化へ
▲池田郁滋氏 大連へ
▲菅沼民藏氏 同
▲栗原茂一氏 奉天へ
▲金森軍治氏 哈市へ
▲田岡政明氏 同
▲入村松一氏 同
▲須藤朝一氏 大連へ
▲志水志郎氏 同
▲山東寬氏 奉天へ
▲藤田助三郎氏 濱津
▲鹽澤茂氏 朝陽川へ
▲高田增太郎氏 奉天
▲三浦文夫氏 大連へ

春祭りも滅茶苦茶
不連續線の惡戯
憎らしいお天氣ですね
觀象台でも大弱り

天候異變

十四日の强風後から雨となりそのまゝしとくと降り續き十六日に入つても相變らずの雨模樣、些か春の陽氣に馴れた人々をうんざりさせてゐるが十六日午前六時迄の雨量は十三ミリを示してゐる、この嫌な不連續線の正體を觀象台に聞いてみる

新京の西方に有力な低氣壓が發生し日本にある高氣壓にその進路をはゞまれて一進一退の狀態を續けてゐるので十六日中には晴れるだらうと思ひますが斷定は出來ません、十四日の强風で氣流の順調な進行がめちやくとなつてゐるので全滿的に降つてゐる模樣です

白衣勇士凱旋

新京陸軍病院で療養中であつた白衣の勇士廿七名は十六日午後四時廿分新京驛着列車に乘車、哈爾濱より乘車の廿六名と共に驛頭鄕軍、國婦會員多數市民の接待を受けて同四十分發途中公主嶺より六名を加へて一路南下內地原隊へ歸還した

首都警察廳 攻防演習延期

十七日擧行豫定の首都警察廳攻防演習は雨天のため延期となり、日取は追つて發表される

全滿軍犬供進會 入賞犬決定
新京出陣犬も續々入賞

滿洲軍用犬協會主催全滿軍用犬共進會は十五日大連常盤小學校で開催されたが出陣百二十餘頭に及び審査の結果左の如く入賞した

△成犬牡　一等フォルカー新井氏（新京）二等ビル八幡氏（大連）三等アレア岡本氏（哈市）四等金剛日野氏（撫順）五等アルベルト水野氏（奉天）佳良　プレス平井氏（新京）春日宮川氏（新京）
△成犬牝　一等フイザー荒井氏（哈市）二等ビーレス小原氏（哈市）三等パロマ秋山氏（哈市）四等カアル中條氏（安東）五等アリア松村氏（奉天）佳良　フラッシ友田（新京）
△未成犬牡　一等セロルド安西氏（大連）二等不明三等アボツト石橋氏（大連）四等ナチ高桑氏（哈市）五等ボルツ張氏（大連）佳良　エルダ都築氏（新京）
△同牝　一等カール西島氏（遼陽）二等不明三等アルフ平尾氏（鞍山）四等ピラ木村氏（新京）五等リーネ仙田氏（大連）
△幼犬牡　一等アルノ（安東）二等ドルセ朝氏（鞍山）三等エテイ高橋氏（大連）四等アリ三宅氏（哈市）五等レユーゲル片山氏（大連）

航研機帝都へ凱旋飛行
公式記録は近く發表

【木更津國通】見事待望に應へて優秀な性能を發揮した航研機は着陸後直ちに木更津飛行場格納庫へ入り、十六日一ぱいかゝつて機體檢査、エンヂンの手入れその他の整備に萬全を期した上十七日天候がよければ藤田正操縱士が操縱して帝都に飛來市民の感激に應へて上空を一周旋回の上羽田へ歸着する筈である、なほこの壯擧の公式翔破記錄は木更津、銚子、太田、平塚の一周コースにつき改めて陸軍測量部へ依賴して正確な距離を測定發表することゝなつた

第一回全滿都市對抗ラグビー戰
楕圓球の魅力！
廿八廿九兩日中銀球場で擧行

滿洲帝國體育聯盟、拉式蹴球協會、ラグビー蹴球協會共同主催の全滿都市對抗ラグビー競技大會は五月二十八日（土曜日）午後一時よりと二十九日（日曜日）午後三時よりの二日間に亘り中銀運動場で擧行されることゝなつた、參加指定都市は大連、奉天（撫順をも含む）ハルビン、新京で參加希望者は二十日迄に民生部內滿洲帝國體育聯盟宛申込まれ度いと

戸口屆出に關する 優秀警察官表彰

既報、一齊戸口屆出施行に當り成績優秀なる警察官十五名に對する表彰狀傳達式は十六日午前九時から首都警察廳副總監室にて行はれ闘口副總監より表彰狀及び金一封を夫々傳達された

首警特別講習 終了式擧行

既報、四月十五日より一ヶ月間に亘つて開催中の接收職員（警尉補以下）百六十名に對する首都警察施行の特別講習は十四日終了したが、これが終了式は十六日午前八時から本廳講堂にて擧行され、闘口副總監の訓示に對して受講生代表柳川警尉補答辭を述べ同八時四十分閉式した

段田警佐 安東省榮轉

首都警察廳特察股長警佐段田昭氏は九日附を以て安東省に轉出となり十六日發表された同氏はもと新京警察署高等係主任を經て法權撤廢と共に本廳に新設された特察股長となつたもので今日までの功績とその敏腕を惜しまれてゐる

滿洲樂壇に朗報
甲斐三和子女史來演
世界的ピアニスト全滿行

滿洲に於ける本年の樂壇は前年の絢爛に比べて餘りにも寂寥を感じさせてゐるが、滿鐵音樂會では厚生運動の一として世界音樂コンクールに出演して一躍世界的ピアニストの名聲を博した甲斐三和子さんを聘して二十六日大連を振り出しに新京、奉天、鞍山各地で演奏會を開くことになつた

野尻部隊長戰傷

【曹州十六日發國通】岩倉工兵隊の曹州城門破壞と同時に上川砲兵隊は敵前一千米の地點より城內目がけて砲彈を射ちこみ、これに呼應して北門より野尻部隊、西門よりは長谷川部隊が突擊した、敵はこの猛擊に押され遂に南門より逃走を企てたが、わが平櫻部隊の退路遮斷により逃げる者は殆んど全滅、退路を斷たれた敵は第二門に據り、重山砲を据えて應戰したが、わが決死の突擊の前には脆くも敗北した、この激戰で先頭に立つて奮戰してゐた野尻部隊長は左腕、右胸部に負傷、片岡千中尉、手塚和佐彦少尉は名譽の戰死を遂げた

△娘々祭も雨にぬれては……南關朝陽寺

觀世音菩薩

Z旗の榮光の下
"行進曲"行進！
ハリキル新京吹奏樂團

來る二十七日の海軍記念日行事は特別市公署主催のもとに各種行事も賑々しく擧行し輝くZ旗の下に更に一層市民の非常時意識を高揚することゝなつたが、當日午前十時十分頃新京音樂協會吹奏樂團では新京商業バンドと協力駐滿海軍部前を出發、軍艦マーチ其他の勇壯なる行進曲、軍歌等を吹奏し乍ら堂々驛前より中央通を行進し西公園の式場へと進むこととなつた

中島師歡迎 三曲演奏會
廿一日西廣場倶樂部

新京滿鐵社員倶樂部邦樂會主催、滿鐵生田流正派幹部會、新京都山流幹部會有志後援の生田流正派家元中島雅樂之都師歡迎三曲演奏會は二十一日午後七時から新京西廣場滿鐵倶樂部で開催される

中島野は宮城道雄、久本玄智氏らと並び稱されてゐる新日本音樂構成者で海外にまで足跡をのこしてゐる

東京仕込の口捌き
新人アナウンサー十名
全滿五放送局からデビュー

電々會社では滿洲放送の躍進を期し曩に放送部を新設し機構の强化を圖つたが更にアナウンサーを增員放送の萬全を期するため同社が日本放送協會に依囑募集した新人アナウンサー金子君以下九名は東京の瀬戸口アナウンサーを校長とするアナウンサー學校で一ケ月の基礎教育を終了して過般來滿、電々本社に於て現地事情に即應する仕上教育を受けてゐたが十六日一切の教課を終つたので愈よ大連、奉天、新京、哈爾濱、安東の五放送局に巢立ちすることゝなつた、この結果十萬聽取者待望の滿洲各地放送局アナウンサー陣の質的向上は大いに期待されてゐる

第五回日滿實業協會總會
北支新情勢に備へて 愈よ使命重大加ふ
來る廿七日京城府民館で開催

【京城】建國日尚淺きに拘らず、曩に友邦日本並歐洲新興强國、獨、伊より獨立國として承認された滿洲國は、更に之等の諸國と防共協定締結と共に通商協定を締し益々日滿の結合强化を計り歷史的使命と一德一心、公正なる民族道義の世界的擴張の爲民族協和に邁進しつゝあるが今回支那の新情勢に鑑み日滿を一丸とする通商貿易並に產業文化の提携、亞全局の平和に貢獻せんとする第五回日滿實業協會總會が來る二十七日午前九時より日、滿の中央に位置する朝鮮京城府民館に於て大谷拓相、滿洲國呂產業部大臣等、內鮮滿有力者四百餘名の參集裡に開催されるが當日は門野本部會長の挨拶があり、大谷拓相の訓示あつて會務報告仰、總會提出の議案の審議をなすが當日の議案は次の通りである

一、任期滿了に伴ふ會員改選
一、……に關する件（本部提出）
一、日本海經由內鮮滿連絡促進に關する件（同）
一、朝鮮に於ける國防產業特に重工業擴充に關する件（朝鮮支部）
一、內鮮滿支間の資金並物資流通圓滑化に關する件（關東州支部）

尚右提出議案の審議終了後引續き評議員會、理事會を開催本部並に朝鮮支部、關東州支部の全役員の改選を行ふことゝなつたが會長一名、副會長四名の外常務理事六名、監事四名、評議員本部關係九十三名、大阪支部二十三名、朝鮮支部四十一名、關東州支部十一名、滿洲支部三十一名を改選する外參與（本部關係）八名、大阪支部一名、朝鮮支部一名、總務（本部）一名、大阪支部一名の計二名を互選することゝなつた、而して同總會出席者中主なる關係者を內地、滿洲、關東州支部別に示せば左の通りである

▲內地　東京商工會議所副會頭（日滿實業協會副會長）中野金次郎氏、橫濱商工會議所副會頭中川末吉氏、前大連商工會議所會頭（日滿實業協會理事）築島信司氏、磐城セメント株式會社社長（東京商工會議所副會頭）岩崎淸七氏、株式會社淸水組社長淸水釘吉氏、日滿倉庫株式會社取締役社長市川數造氏、北日本汽船株式會社社長野村治一良氏、日滿實業協會總務塚野博次氏、同事務局職員高柳博次氏、同同筒井鮮之助氏、昭和石炭株式會社社長古田慶三氏、大阪商工會議所會頭安宅彌吉氏、同副會頭片岡安氏、同副會頭中山太一氏、日本電力株式會社副社長內藤熊喜氏、日滿實業協會大阪支部長森平兵衞氏

▲滿洲　奉天市春發和百貨店陳世春氏、撫順商工公會長久保孚氏、奉天三有公司代表庵谷忱氏、奉天市場株式會社社長香取眞策氏、圖們商工公會長中島信太郎氏、新京商工公會會長丁鑑修氏、新京商工公會副會長高橋康順氏、同石崎廣治郎氏、滿洲國興業銀行總裁富田勇太郎氏

▲關東州支部　株式會社金福鐵路公司取締役支配人栗原叩之助氏、恒裕錢莊主當[illegible]隆二氏、大連油脂工業株式會社事務取締役保田文雄氏、大連五品代行株式會社取締役社長首藤定氏、大連商工會會長（日滿實業協會理事）高田友吉氏、大連商工會議所理事（日滿實業協會關東州支部參與）長永義正氏、日滿實業協會（關東州支部囑託）早川正雄氏

協和會 輝く苦鬪の跡 發達史を編纂

滿洲帝國協和會は政府の精神的母體としてまた思想的、教化的、政治的、實踐組織體として滿洲建國と共に創設され、既に過去五ヶ年間に亘る所謂試練時代を經て第二次發展期に入つたが、協和會運動發達の跡を顧みれば日本の大陸發展を志す尊き志士の血によつて綴られた闘爭記でありまた滿洲國發達の裏面史でもあつた、協和會では荊の道を苦鬪しながら殉職した尊き同志の靈を慰めると共に將來に對する會運動の指針を示す參考資料として協和會發達史を編纂することゝなり、宣傳科囑託米田佐作氏が專任擔當者となり廣く資料蒐集に着手した、その內容は協和會結成以前に溯り滿洲事變勃發直後奉天に設立された滿洲青年聯盟、大陸雄峰會自治會指導部の活躍、更に協和會創設後の飛躍等に關し登場人物の紹介を始め同志の往復文書ならびに會の發展過程關係團體の組織綱領內容を包括する尨大なもので關係者中に既に物故した者もあり資料蒐集に

滿洲國 奉倶を一蹴

滿洲國對奉天滿倶野球戰は十五日午後五時四十六分から西公園球場で大辻（球）、高橋藤戸（壘）、三氏審判、滿洲國先攻で開始され六對一で滿洲軍勝つ、閉戰七時二十分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
滿洲	0	1	0	0	2	0	0	0	3	6
奉倶	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

▲滿洲國は二回に小川、古川の安打、佐藤、橫內の四球に押し出しの一點を擧げ、五回一死後栗原の三壘打と平田の二壘打で二點更に九回四球一つと失策及び栗原の二壘打、平田の三壘打等で三點を加へた
△一方奉倶は土出の快腕に牛耳られて凡打を重ね僅かに六回一死後山口の三壘右を拔く安打、高桑の四球、西尾の左前安打等で一點を返したのみ

滿洲國　內野原田木川藤川出々　橫草栗平佐小佐古土　（二）（遊）（中）（一）（三）（右）（捕）（左）（投）
奉倶　木京口口藤桑尾澤木中島　今柴樋山佐高西永鈴田小　（二）（遊）（一）（三）（右）（左）（中）（捕）（遊）（投）
△三壘打　栗原、平田△二壘打　栗原、平田

大村副總裁歸任

滿京中の大村滿鐵副總裁は十五日自動車で吉林に赴き鴨綠江滿洲水電ダムを視察し十六日午前十時のはとで歸任した

竹內主稅局 經理課長

大藏省主稅局經理課長竹內信平氏は二十日來京の豫定

高橋康順氏 京城へ

高橋滿洲生命理事長は京城で開催される日滿實業協會總會及び鴨綠江水力電氣理事會に出席のため十五日「ひかり」で出發した

獨軍醫團 十七日來京

北支視察中の獨逸軍醫團ケーファー中將一行は豫定を變更して十七日來京、ヤマトホテルに投宿國都各機關を視察の上ち哈爾濱に向ふ豫定

喜多早大教授 廿三日來京

滿支視察の途にある代議士早大教授喜多壯一郎氏は二十三日來京豫定

池田淳根君

三笠町四丁目哈爾濱新聞社新京支局長池田磐根氏の長男淳根君は東京市療養所に入院療養中であつたが遂かに病革り二十五才を一期として十四日午前二時死亡東京にて十五日本葬を營んだが當地では生憎池田氏病氣中のことゝて全快次第日を改めて追悼會を執り行はれるとのことである

あす（十七日） 今晩の主なる放送

▲歌舞伎公演、公會堂
▲七・三〇國民歌謠（東京）ホワイト合唱團▲七・四〇講演「集團安全保證制の將來」（東京）上川彥松▲八・〇〇「モンドオルガン獨奏と合唱」（東京）▲八・五〇連續ラヂオ小說（東京）神田伯龍

妻タミ儀豫て病氣の爲滿鐵醫院入院療養中の處藥石効なく十五日午前三時二十分永眠仕候間此段辱知各位へ御通知申上候
追而來る十七日午後二時途中行列を廢し祝町太子堂に於て告別式相營可申候尙乍勝手供花放鳥等の儀は堅く御辭退申上候
昭和十三年五月十六日
夫 岸本朝次郎
親戚總代 芝本辰次郎 小室紀伊之介
友人總代 河村久市 瀧竹三郎
祝町內會長 穴澤喜壯次
兵庫縣人會長 河本大作

館主岸本朝次郎氏夫人タミ樣御逝去に付き哀悼の意を表し明十七日休館仕候
昭和十三年五月十六日
新京キネマ 支配人 鹿野恒史

"螢の光" ▽……甘い少女趣味

松竹大船作品

◇…「荒城の月」で純粹さを買はれた佐々木康監督の再度ものする音樂映畫、といつてもこれは製作者側の方でさう稱するだけのことであつて果してこれで音樂映畫であると言へるかどうかは一考を要する。作者は愛誦曲「螢の光」によせて、學窓を巣立つたばかりの乙女達の一年ばかりの間の變りゆく姿に、制服時代の友情を裏打ちして、こゝから追憶の哀傷を盛り上げやうとしたものであるらしいのだが、これが高度なものならとも角、少女趣味とお手々を繋いでゐるのでは困りものである。もつとも「螢の光」と言へばわれ〳〵とて直ちに女學校の卒業式を連想するのではあるが、だからといつてから聽面もなく觀客心理に甘えていゝものであるかどうか。低い大衆層と同じ感覺で仕事してゐるやうでは、松竹映畫最近の低調ぶりは再び昔日の面目に立返る日の遠いことを思はせる。

◇…シナリオは齋藤良輔と荒田正男の協力になるもの、二人とも脚色者として無能な人ではないのだが、この人達らしくない仕事ぶりである。「螢の光」ではこれより手がないといふのかも知れない。然し映畫はかうした大衆と共にあるところからより優れたものが生れ出ずべきであると思ふ、演出に當つた佐々木康の若さにも責任の一端はある譯だが、作者達はお互にもつと『態度』を持つべきであらう。

◇…「荒城の月」では主人公である作曲者が晴れの洋行を前にして病ひに襲れる悲劇が最後に置かれてゐた、こゝで「荒城の月」は最大のミスを止めてゐたのであつたが、「螢の光」においても天才少女ピアニストが失戀の結果病んで死んでゆく悲劇が最後に配置されてある、大體が「荒城の月」より調子が低いのだから目立たないのだが、相も變らぬシチュエーションは興を損ずる、學窓を出てからの二人の乙女、早苗と三枝に關する夫々の部分も緻密を缺いた描き方だし、一人の青年を中にして戀の三角關係に惱むあたりも密度がない、河原先生の存在もいゝ加減なもの、「制服の處女」あたりからの借りものらしいが肝心の魂を借り損ねてゐる。わざ〳〵繪を割つて挿入されるタイトルも無用の感が深い。

◇…音樂處理も感心出來ない、少くとも音樂映畫であるといふ程の活用は見出せない、題名や伴奏だけで音樂映畫は出來ない、部分的には田舍の風景を取り入れた箇所に優れた救ひが見られた。主演者は早苗に高杉早苗、三枝に高峯三枝子、先生に桑野通子、青年に夏川大二郎といつた顔ぶれ、何れもよい出來ではなく殊に桑野の先生は[illegible]ない。脇役の坂本武、東山光子などが型どほりの役どころながら持味を見せてゐる。少女趣味と「螢の光」といふ題名魅力が一般に迎へられやう。長春座上映中、寫眞はその一場面（N生）

東西合同歌舞伎一座
今夕公會堂開演

白花爛漫春を彩つて東西合同歌舞伎が十六、十七日の二日間記念公會堂で幕を開ける、一座は嵐巖笑、中村翫尾の兩優を筆頭に

屋上若三郎、市川瀧之助、澤村吉左衛門、片岡緑左衛門、中村芝蝶、中村たかし、中村益之助、澤村宗太郎、尾上卯太衛門、阪東利之助以下八十餘名の大一座である開演午後五時、御目見得狂言は左記の如く豪華版の名作揃ひである

第一「いがみの權太壽し屋」
第二「あづま與五郎根引の門松」
第三「壽淨瑠璃三番叟」
第四「浪花座五周年記念顔見世」
第五「安鬱の宮島だんまり」「後日白萩政岡の局」
第六「左甚五郎京人形」

十三日の夜、横山エンタツ君とゝもに突然銀パレスに現れた「わらわし隊」の石田イチマツ君がオリエ君にぞつこん惚れこんで、銀パレスの便所で特にオリエ君のために一席の「わらわし」をやつたといふチトくさい話―珍客エンタツ、イチマツ君の御來遊に當夜のパレスは帝都キネマ續編の如き賑かさでありました、エンタツ君とひろ子君、イチマツ君とオリエ君が全く意氣投合、俄然朗らかになつたイチマツ君は擴聲機を通じて得意の「お笑ひ草」を提供するといつた具合▼相當盃が廻りましてイチマツ君はオリエ君に惚れましたと白状したのかワイシャツにハートを記してオリエ君の名を書きレターの交換を約しましたが更に曰く「是非貴女の寫眞が寫したいから」とオリエ君を便所に同行致しました▼さてイチマツ君が十八番の腕前で何を撮したでせうか？クチラフシか、シタラフシか、それとも寫眞機を果して用ひたか否や、お判りの方は銀パレス檢證（懸賞）係りまでハイ

すぎた憾みがないでもない、こゝは安くする程には入らないといふ小屋だから妙▼豐劇は依然として活況物凄い、頭數でザッと三千、收容力がものを言ふ▼新キネ、銀キネ、朝日座は調べがつかなかつたが賑はつてゐたと聞く

火曜　己酉　先負　定　觜宿

五月十七日　舊四月十八日

東京・本郷・神誠館

●一白の人　出來さうに思はれて小故に妨げられ易き日　西と壬と乙が吉
●二黑の人　退く時にはあらざれど進には十分用心せよ　北と南と辛が吉
●三碧の人　初一念の通達する吉日氣緩みせぬ樣に注意　坤と北と丙が吉
●四綠の人　期待の裏切られ易き日進退共に注意すべし　坤と北と壬が吉
●五黄の人　内に屈託するより外に活動するが有利の日　北と丙と艮が吉
●六白の人　氣緩より大事を敗ることあり世話事も注意　南と坤と壬が吉
●七赤の人　外に出れば口舌事多かるべし内に守が安全　丙と東と壬が吉
●八白の人　吉運の樣にして不安の念の去らざる日注意　丙と東と辛が吉
●九紫の人　横車を押さぬやうにすれば人自ら我に集る　東と丙と乙が吉

小兒科專門 **太田医院**
新京神社南橫　電③3839

古賀政男氏の半生映畫化

日活多摩川では流行歌界の寵兒古賀政男氏の半生を映畫化することになつた、題名も氏の名作「丘を越えて」と決定秋の大作としてプランを進めてゐる

これは明大在學中出世作「影を慕ひて」「お江戸日本橋」を作曲して一躍流行歌界に君臨、以來「酒は涙か溜息か」「丘を越えて」「東京ラプソディー」等作るもののヒットならざるはなく遂に現在のテイチク王國を築き上げるまでの天才の刻苦と數奇な半生に氏の名曲を織り込んだ馥郁たる音樂映畫で、多摩川では小唄映畫を離れて本格的な音樂映畫にすると

新京キネマ十七日休館

新京キネマでは館主岸本氏の妻女が十五日死去、十七日告別式を執り行ふので哀悼の意を表し十七日は晝夜とも休館する

館音

かき入れ日のきのふ祭日、日曜日と重なり雨が却つて客足を呼んで各館盛況を見せた▼長春座は初日をうけて果然開場間もなく滿員、二時前にす樂に千圓台を突破してゐたやうであゐ、「關の彌太ッペ」の人情ばなしもよく、「少女の感傷と通俗曲を配した「螢の光」ともに客受けは百パーセントよろしい▼帝キネは普通日曜日よりはよいといつた程度、「世紀の合唱」が呼んでゐるが、些かものゝ小さ

支那代表聯盟秘密會で對日經濟斷交案を主張
英佛代表等輕く一蹴

【ジュネーブ十三日發國通】十三日の聯盟理事會秘密會議席上支那代表顧維鈞は理事會は對日ボイコットを組織し且つ日本に對する各國の武器その他の軍需品及び石油輸出を禁止するため方策を考究すべしと要求し對日經濟斷交案を主張したが理事會の空氣は冷淡で就中英國代表ハリファックス外相並にフランス代表ボンネ外相は交々起つて次の如く述べ支那代表の要請を婉曲に拒否した

聯盟各國が個別的に對日經濟ボイコットを行ふことは自由だが需軍品石油の對日輸出禁止を國際的に組織することは不可能と考へる

飼料配給のため自治組合設立
＝業者當局へ要望＝

滿洲國政府は飼料統制の手初めとして本年端境期まで飼料原料の集荷ならびに輸出を暫定的に國際運輸をして行はしむるに決定し同社では既に買附けに着手した模樣である、一方恒久的統制機關設立策に關しては產業部方面において農事合作社を中心に專ら中間機關排除、農民保護の建前で强度の統制を行はんとする意向を有してゐるが、企業當局では情勢の推移を眺め圓滑なる配給機構を整備確立すべく目下研究中の模樣である、これに對し業者側では業者を主體とする地域別自治統制組合の設立方を當局に建議し同組合の全滿聯合會をして監督指導に當らしむべしとなし當局の中間取引機關整理の方針に對し反對態度を示してゐる、而して政府の意向は監督機關として特達中央會若くは近く設立される米穀管理會社の何れかを指定するらしく數日前報道された滿洲の緊急統制組合法令公布の如きもこれに關聯してゐるのではないかと見られると稱してをり、果して如何なる結末を見るかこれが成行きは注目される

（四月末）

中央銀行	四六一（四四四）
中國銀行	六五二（六五四）
交通銀行	三一九（三一九）
中國農民銀行	二六二（二六二）
合計	一、六九四（一、六七九）

規模な通貨増發を行ひつゝあることは之によつても明かで特に中央銀行券は四億六千八十七萬七千元と未だ曾つてない増加を示してゐる、四月末發券高を銀行別に示せば左の通り（單位百萬元括弧内は三

支那政府系四銀行 四月末發券高

【上海十五日發國通】漢口來電、發行準備管理委員會檢査四月末政府系四銀行の發券高は十六億九千三百八十五萬元と前月末に比し千五百萬元の増加を示してゐる、四月中中央銀行は上海爲替銀行に對し約百五十ポンドの外貨を賣り之と引換へに三千萬元に近い法幣を回收したが一方相當大

大同炭の開發に
日本當業者協力

【張家口十四日發國通】如蒙疆の豐富と炭質の良好をもつて北支に冠たる大同炭の開發に關してはかねて蒙疆聯合會に於てその開發方針につき審議を遂げ蒙疆振興四ケ年計畫の最大部門としてその積極的實現をはかることゝなり、さきに金井最高顧問の東上に際しても關係各方面と種々折衝を遂げたところ日本側としても進んでこれに協力することゝなり愈々近く石炭聯合會をはじめとして三井鑛山、三菱鑛業、古川鑛業、住友鑛業、貝島鑛業、明治鑛業、北海炭鑛、昭和鑛業、大倉鑛業、東邦炭鑛その他總人員二十五名から成る大々的調査團が現地に到着することゝなつた、一行は廿日張家口に集合大同に向ふが調査完了の曉は日本の石炭五ケ年計畫に大修正を加へるにいたるものとして注目の的となつてゐる

總額八百萬圓餘 總局の住宅新造計畫

鐵道總局福祉課では鐵道業務の能率増進を圖る見地から全從業員の生活改善、福祉増進を期すべく多大の努力を續けて來たが、最近人員の激増に伴ひ日常生活に最も密接なる關係を有する住宅の不足を來すに至つたので、本年度においては總工費八百六十八萬八千圓を投じ家族用千七百四十戸、獨身用八百七十室の住宅を新造するほか代用社宅數百戸を借入れることに決定、近く一齊工事に着手することゝなつた、右住宅が完成すれば住宅難に惱む沿線鐵道從業員に多大の福音を齎すであらう内譯左の如し

△社線＝一、〇〇四、〇〇〇圓
家族用　一四〇戸
獨身用　二〇〇室
△國線＝七、六八四、〇〇〇圓
家族用　一六〇〇戸
獨身用　六七〇室
他に代用社宅數百戸

貨物事務打合會議 廿、廿一兩日開催

非常時下の貨物取扱の萬全を期するため奉天鐵道局では來る廿、廿一の兩日午前九時より奉天社員クラブ高千穗分館に於て奉天、新京、安東、營口等管内主要廿驛及び大連埠頭事務所等の各主任者參集のもとに第十回貨物事務打合會議を開催、左記事項を協議することゝなつた

一、小口扱貨物發送に關する具體的改善策
二、集配普及擴充の對策

四月中の對滿支貿易概況

【東京國通】四月中對滿洲國關東州、中華民國および香港貿易概況は（單位千圓）

輸出	九九、九五一
輸入	五九、六一二
計	一五九、五六三

で前年同期に比し輸出は三十五%、輸入は五十一%をそれぞれ増加し、輸出入合計において四十一%の増加となり一月以降の輸出超過額は一億一千八百三十六萬二千圓で前年同期に比し二千百五萬二千圓の増加である

哈鐵管内大豆檢査成績

哈鐵管内四月中の大豆國營檢査成績は總檢査數二、三四九車にして前年同期の七九六車に比し一、五五三車の激増を示したが、一方混保受入數は左表の如く一、九三二車にしてこれまた前年同期の七四二車に比し一、一九〇車の著しき増加を見せた

濱北線九二七車、拉濱線二五〇車、八區一三車、濱洲線一七七車、濱綏線六九車、京濱線四九六車、合計一、九三二車、前年同期七四二車

間島朝鮮見本市

【間島支局】朝鮮全羅南道においては海產物其他道内特產物を滿洲へ販路開拓を爲すべく昨年五月安東、奉天、新京、大連各地に全南物產見本市を開設したところ頗る好成績を得たので更に一歩進んで東滿間島地方へ進出すべく、全南道廳主催となり我が間島省左記都市に見本市を開設することゝなつた

圖們―五月二十一日より二日間
延吉―五月二十五日より二日間
龍井―五月二十八日より二日間

物價騰貴抑壓
配給統制組合結成か

最近特に顯著なる物價騰勢に對しては暴利取締令に基く威嚇的抑制を以てしては到底所期の效果を期待し難き情勢にあるので、經濟部當局はいよいよ物價對策の基礎要件たる物資の合理的配給につき近く積極的に乘り出すべく目下これが具體案樹立につき鋭意研究中である、即ち

小麥、小麥粉、高粱、棉布棉織物、毛織物等の生活必需品を始め木材、セメント等の時局商品價格は最近顯著なる騰勢を持續してゐるが、これ等の諸商品は大體國内生產不足のため今後も輸入に待たざるべからざる實情にあり當局では先づこれ等の商品に對する國內配給機構を整備確立することが刻下の急務なりとし近くこれ等の商品取引業者をメンバーとする商品別、地域別配給統制組合を結成せしめる意向を有し取敢へずこれが第一着手として小麥粉配給統制組合を設立せしめ右組合をして政府の嚴重なる監督の下に自主的統制を行はしめる方針である、即ち右小麥粉配給組合は製粉業者、販賣業者（問屋）並に輸入業者を以てその構成メンバーとしこれ等業者の壟斷的連絡協力の下に小麥粉の配給並に價格に對する自主的統制を行はしめんとするもので、これが圓滑なる遂行を期するため政府監督下に製粉業者並に販賣業者代表より成る小麥粉價格決定委員會が設置される模樣である、尙右組合の存續期間は大體新穀出廻りの端境期までとし、その後に於ては他の諸商品に對する全面的國內配給機構の整備を俟つて改組擴充されるものと見られる

商況欄 前場 十六日

海外經濟電報

倫敦金塊	一四〇志二片〇〇
紐育金塊	三五弗〇〇
倫敦銀塊	一八片四分三
同先限	一八片一六分七
紐育銀塊	四二仙四分三
孟買銀塊	四九留比一六分二

▲紐育株式

スチール株	四五弗〇〇
アナゴンダ株	二八弗八分一

▲市俄古小麥

五月限	八一仙四分三
七月限	七八仙八分三
九月限	七九仙〇〇

▲紐育棉花

現物	八仙七二

▲印棉

七月限	八仙七二
十月限	八仙七八
十二月限	八仙八一
一月限	八仙八二
五月限	八仙九三

▲カルカツタ麻袋

ブローチ	一六〇留比八分一
オームラ	一四五留比八分一
ベンゴール	一二八留比四分一
青筋	二二留比一六分三
鐵筋	二〇留比〇〇

▲外國爲替

米英爲替	四弗九六仙一六分一五
米日爲替	二八弗九九仙

▲滿洲中銀爲替

米支爲替	二四弗〇〇
英日爲替	一志二片〇〇
英支爲替	一一片八分五
英佛爲替	一七七法郎六二
印日爲替	七八留比四分三
紐育向	二八弗一六分一五
倫敦向	一志二片〇〇

阪神爲替

對米賣	二八弗一六分一五
對米買	三分三
對英賣	一志二片〇〇
對英買	六四分一

各地株式市況

▲東京株式（短期）寄付・大引：東新、鐘紡、滿鐵新、新東 [illegible]

▲大阪株式（短期）寄付・大引：新東、滿業新、鐘紡新、大新 [illegible]

▲大連株式（短期）寄付・大引：新東、新鐵、日滿、鐘紡新、大連新、同、滿業新、同、東京新、土木新、豆、五品 [illegible]

各地商品市況

▲大阪綿糸・▲大阪棉花・▲大阪人絹・▲大阪期米・▲横濱生糸 寄付・大引 [illegible]

各地特產市況

▲新京 寄引・出來高：現物、大豆、高粱、小豆 [illegible]

▲大連 豆粕・豆油・高粱・大豆 寄付・大引 [illegible]

戰時小說 敵前銃後
山岡弘 作　木原芳樹 畫
（禁無斷轉載上演）

神の加護（十）（十八）

女三人に、たけ子夫人の愛兒を加へて四人、二日三晩に亘る苦行を經て、まつたく生きた人間とは思へぬほどに憔悴して、それこそ緊張し切つてゐる、昂奮し切つてゐる、その心持にちよつとの緩みでも出たら、忽ち其の場に昏倒して了ふであらう程に、さながら骸骨の歩き出したかのやうな、影の薄さで、よろよろと北平城外にさまよひついた通州分道から城外を北へ廻つて、やがて三人は朝陽門へたけ子夫人は、もう自暴自棄から何うにも手がつけられない。

たけ子夫人は匙を投げた。さし子夫人には、支那語で此の關所を突破するだけの自信がない。

三人はすごすごと朝陽門を去らなければならなかつた。失望！それは最後の失望だ。さし子もたけ子も、此處まで來てこんな失望にあひ、其場へへたつて了ひさうにならうとは豫期しなかつた。

『仕方がないわ、たけ子さん行きませう』

『行くつて、何處へさ？』

たどりつくと、そこから北平へ入らうとした。

さ、其處を固めてゐる公安局員の一人が、つくづくと三人の樣子をみつめてゐたが

『お前達、嘘をついても欺されない、駄目だ、日本人に相違ない、若し日本人でなけりやア朝鮮人だらう、圖太い奴だ、誤魔化して此處を通らうなんて、欺されるものか！』

頑として肯きいれない。何を言つても耳に入れないのだ

『日本人でも支那人でもないのに、さうして通して呉れないのさ？』

『此の目が光つてゐる間は駄目だ、諦めろ！』

相手になつて呉れないのだ

さし子夫人は例の通り一つ囈りになつてゐた。さし子夫人へ突つ掛るやうな語調で聞き返した。

『仕方がないわよ、おとなしく引下るより！』

『だつて、引下つて何うするのさ？』

『まア、仕方がないから、もう少し歩かう！』

『だつて、日本人が、朝鮮人が、誰だつてこんなに支那語が喋れるかしら！』

『そりやア、貴女ほど支那語を喋りやア、日本人だか朝鮮人だか云ふ方が間違ひよ』

だけど、通して呉れなけりやア喧嘩にならないわ、愚圖々々言つてるだけ損よ』

さし子夫人は例の通り一つ事にこだはつて、愚痴々々してゐるのが嫌ひだつた。

『さうね』

さたけ子夫人が、しやう事なしにその後について歩き出した。

三人は又これから城外を廻つて、東直門を過ぎ、やがて安定門へたどり付くことが出來た。

さ、此處でも三人は失望しない譯に行かなかつた。

公安局の一人が、三人を親るとジロジロと頭から足の先まで眺め廻した揚げ句

『日本人だな！』

と、斷定的に言つてのけた。

また例の通り、たけ子夫人が巧な支那語を操つて、口に任せて辯解して呉れることゝばかり、さし子夫人は默つてゐた。

すると、意外も意外、たけ子夫人は何かその精神にひどい衝動を受けて、平靜を失つて了つたのではあるまいか。言葉をかへて云へば、聊か狂氣したのではあるまいか。

『えゝ、日本人よ、私達三人ともみんな日本人よ、それが何うしたのさ？』

と聞いて、公安局員は驚いた。それよりも、驚いたのはさし子夫人である。お時であ る。

殊にさし子夫人は、たけ子の餘りの輕率さを、口惜く思つた。殘念に堪へなかつた。今まであれ程苦鬪を續けて來ながら！

玄人からお素人さんへ御注意
◆株式投資は六ヶ敷なつた

然し多年資產内容の充實を以て知られてゐる、一流大會社の株は假令今後經濟機構に更に一層の變革が行はれるとしても、是れ以上の顚落を見ることはあるまじく、それに反し近來流行の國策株の賣出し、即ち時局株!!中にも小型會社の增資新株或は、新設會社の株等、如何にも時代の合言葉たる、國策の線に沿ふてゐるものとして、一般に珍重がられてゐるが、表面的に象れたる材料を嚥下する事は實に危險である、殊に新設會社の如きは海のものとも、山のものともつかぬものだから、入念に調査を要すべきである

地球は廻る……時代は推移る

金から物への大衆運動は徐々に普遍化し、やがて、甲の物から乙の物へこの循環買に進展すべく、此の經濟史上稀有の一大轉還期に當り投資株御撰擇の如何は資產に多大の影響を及ぼすことゝなります

先づ中心人物を見!!而して事業の將來性を秤れ

弊公司は常に東、西兩市場と連絡を取り時々部員を派遣して財界の動向推移に注意し、內容調査に亘り各位の投資資料に萬全を期し、證券報國に終始し、眞の證券業者として、奉仕中上度精々御利用乞

◇市場短評◇

整理相場の末期症狀？

刻下の株式弱材料に對して種々放送されてゐるが、何れも根據薄弱なるもの亦はクリーニング材料のみである、要は取組關係を中心として所謂『整理相場』に過ぎない即ち客臘南京陷落を以て事變終局として、戰捷相場に醉ひ二三四流株と買漁つたトガメだ

既に整理時代に這入つて相當時日を經過し、時間的の整理を行つた上、更に這回の急落に依つて、值段的にも整理され、取組關係も著しく改善された、當分は鍛錬時代を持續するかも知れぬが、好材料に耳を藉さず、每々に惡材料を重視する傾向にある丈に、悲觀の極に達してゐる感深し、各社上半期成績發表も近づき案外急反撥の兆きにあるのではないかと愚考さる

新東株

統制强化に因り極度に悲觀に陷入り一方某大手買方の手詰賣りに買氣萎縮して、一向に氣勢昂らず、環境に逆行の狀勢にあるが、一般杞憂の事變そのものが、何時如何なる、機會で大團圓を告げるかも知れない段階に進んでゐることは寸時も忘れてはならない

戰捷相場の顯現に際しては、此の株の爆發は必至と云ふ期待は一面にあり

尙近來一部財閥方面に新東株の現引をなしたる如き、根强き、投資傾向のある事も見逃してはならぬ

增資と鐘紡

新本株短期上場以來の平均位値賣一百四拾二圓三十錢といふ現在の相場は恰度平均線圈内にあり（五月五日一四五圓〇〇）

巷間傳へられる所に依れば二倍、或は三倍といへ共まだ正式の發表に至らず、然し增資の機運に向へる事丈は否定出來ず而して二倍增資では新資金不足、三倍增資は當局の許可困難此處に其の中間を取りたる二倍半增資の一氣二十五圓拂込說台頭す、ヤ、事實に近きものたらずや二倍半增資の二割配當としての株價は、五朱廻迄買つて、權利落百八拾圓――貳拾五圓拂込の新權利を現株の權利百參拾圓の八掛として百〇四圓と做し、貳百八拾四圓は同株の持つ妥當なる値段ならずや

滿業の興味

持株會社から國策會社となつた滿業の信用向上は、株式融通力と擔保力が高くなり、採算關係引上る事となる從つて浮動株の減少を來す

持株中の日立日鑛等の增資接近と共に之れが割當株中より、滿業株主へ分讓されるプレミヤム益と、事業の將來性を一般に正認識されると共に、株價に期待されるもの大である

時は今猪突猛進買時代

◇伸び行く證券界に棹さすと羅針盤の用意ありや各種羅縺入
富二兩店を座右に申込次第無代進呈

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
發行所 新京日日新聞社
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

僅か二停車場隔て、皇軍徐州に肉薄

黄口、鄭集瞬く間に蹂躙

【〇〇十六日發國通】前田、筒井、四ノ宮、長瀬各部隊は、郭庄を占領した南下軍の先鋒たる今井快速部隊を北方僅かの距離に望みつゝ突如方向轉換を行ひ進路を東方に轉じ猛進撃を起し午前十一時半黄口を、午後二時には鄭集を席卷し、さらに前進中であるが、日沒時までには隴海線鄭集を蹂躙するものとみられる

【〇〇十六日發國通】黄口を占據した〇〇挺身隊は進路を東方に轉じて前進し、十六日午後二時黄口東方六キロ餘りの鄭集を占領し更に東方に向つて戰果擴大中である

【上海十六日發國通】十六日午前十一時半隴海線上の要地黄口も遂にわが軍の手中に歸した黄口驛は碭山、徐州の中間で、徐州に五十餘キロその間僅か三停車場を餘すのみである

【〇〇十六日發國通】王集鐵橋の爆破占領を契機として徐州西方の戰局はますますわが方に有利に展開し、隴海線上の軍事據點たる黄口、鄭集ともにわが軍の確保するところとなり、敵が唯一の退却路線として一縷の望みをつないでゐた隴海線西段の鐵路は地位を轉倒してわが軍の進撃路と化し王集の遮斷點より東方十キロに至るレール兩側は日章旗がはためいてゐる

隴海線上に日章旗翩飜

先遣部隊・張庄（碭山北方八粁）に達す

【〇〇十六日發國通】隴海線遮斷に成功した〇〇快速部隊についで急遽南下中であつたわが精鋭なる先遣〇〇部隊は十五日十四里の强行軍を決行、折柄の猛風と敵の射撃の中を猛進、十六日碭山北方八キロ張庄に達した、なほ隴海線に移動し來つた敵の一部は早くもわが部隊の南下を豫想して隴海線六キロの舊黄河の線に陣地を構築中である

北上部隊の猛進撃（張台子附近）

邳縣、溝城集を確保

新河頭大運河に進出

【北京十六日發國通】〇〇部隊は十五日午前八時三十分山東省境を越へて江蘇省に進出邳縣城を一氣に占領し城頭高く日章旗をひるがへしたが、その一部は同日午前九時四十分溝城集を攻撃占領し浮足立つて潰走する敵を急追、十五日夕刻官湖鎭西南二里半の新河頭大運河の線に進出した

【北京十六日發國通】邳縣、溝城集の陷落により十六日朝來敵大部隊は大運河を越へて西方に雪崩を打つて潰走中である、わが〇〇及び〇〇枝隊はこれを急追十六日午前大運河の線に進出した、逃げ遲れた敵は大運河を渡河し得ず隴海線に沿つて敗走中である

臺兒莊東南大運河地區を確保

【軍坊十六日發國通】〇〇部隊は十五日午後台兒莊東方地區より敵を急追して大運河線にある黄林庄（台兒莊東南一キロ）より伽山拜（台兒莊東南三里）に達した、又一方〇〇部隊は十六日午後東河濱（炮車南方一里）を占領した

蘭封、開封間の線路破壞

【〇〇十六日發國通】隴海線を中心として敵五十ケ師の大軍を包圍體勢下におき勇猛なるわが空陸各部隊は一齊にこれを攻撃壓縮しつゝあるが、十六日朝中國飛行部隊は蘭封開封間の線路を破壞し蘭封驛構内の三列車に五發の爆彈を投下し同驛は火災を起した、一方山瀨飛行部隊は開封東方興隆集驛構内にある敵退却兵を滿載した列車に爆彈を投下これを爆破する等敵を各所に粉碎、徐州よりの退路はわが空陸軍によつて完全に遮斷されてゐる、またわが空軍の偵察によれば、同日午後二時頃台兒莊の南方約四里宿羊山では約一萬の敵が退却中で、敗色こまやかな敵は各所に兵を集結して退却準備中である

滿洲國、在外公館の擴充整備を企圖

滿洲國政府では現下の新情勢に對應し在外使領館の擴充整備を行ひその機能の有効なる發揮を期し併せて關係官制の單純化を圖らんとしてゐるが、確聞するところによれば、その内容は次の通りである

一、蒙疆聯合委員會の確立强化に伴ひ滿洲國との政治經濟その他諸般の折衝は益々緊密となりたるを以て滿洲國代表部を蒙疆聯合委員會の所在地たる張家口に設置し、更に從來綏遠に置きたる代表部は右代表部の辦事處とする

一、また中華民國臨時政府の基礎定まり政治、經濟その他において直接密接なる關係を生ずるに至り臨時政府は滿洲國との親善を企圖し居るに鑑み兩者間に正式國交關係樹立に至るまでの暫定的措置として通商代表部を北京に設置し天津及び濟南には右通商代表部の辦事處を置く

一、また國際的防共陣をはれるスペイン國フランコ政府の駐滿公使派遣に對應し滿洲國においても相互的親睦友誼關係及び經濟的關係の進展を圖るため同國に正式の公使館を設置する

一、更に今般正式の國交樹立を見るに至れる獨逸に對しては今後貿易經濟關係の伸張並びに文化その他關係の密接化に伴ひ適當なる處置を講ずる

友軍荒鷲部隊に進撃部隊感謝

【〇〇十六日發國通】陸海空軍の連日に亙る活躍は徐州殲滅の絶對不動のわが制空權下に收め、また空と陸の協力は水も漏さぬ見事なる共同作戰の實をあげつゝあるが、十六日一路徐州に向け東進中の〇〇部隊長は陸の荒鷲〇〇部隊長に宛て通信筒に托して左の如く荒鷲軍へ感謝の意を表した

連日〇〇機の協力は感謝に堪へず、わが地上部隊全將兵感激す、本日快晴なれど黄塵深し地上部隊の意氣ますます一徐州を呑むの概あり、南下軍の砲聲と覺しきもの北方より時折聞え將兵一同更にまた感慨を深くす

南北兩軍の握手あと三、四キロ

【〇〇十六日發國通】地上戰鬪に協力し猛進撃の誘導に當つた釘宮、小西兩大尉機は午後四時過ぎ任務を終へて〇〇基地に歸還し左の如く語つた

北上軍と南下先遣隊との距離は王集の遮斷點を挾んで僅か三、四キロだつた、南下軍の上空を飛んで友軍の協力機なりと信號すれば地上の將兵達はサッと兩手を擧げて歡迎してくれた、南北兩戰線最先端の各部隊といづれもスレスレに友軍の存在を知つて握手の喜びに燃えてゐるらしいが、大目的を控へてその餘裕もあるまいと察しわれわれが空中より代つて手を振つて來た北上軍は南下軍を遙かの地平線に望みながら進路を轉じ上空でもムッとするやうな暑さと埃の惡路を徐州に向つて進撃してゐた

九條男以下千二百名に定期敍位

【東京國通】畏き邊りにおかせられては九條良致男爵以下千二百二十一名の文官並に華族に對し定期敍位の御沙汰あらせられた

隴海線遮斷部隊鐵路附近を嚴重監視

【石家莊十六日發國通】十六日夜隴海線を遮斷したわが〇〇快速部隊は爾後同鐵路附近に出沒する殘敵を掃蕩しつゝ嚴重に鐵路を監視中で、これがため徐州の敵は增援、退却の二途何れも不可能となり全く孤立無援に陥るに至つた

碭山を爆撃

【〇〇十六日發國通】陸軍飛行隊前島、田中、上山、神崎の各部隊〇〇機は、十六日天明とゝもに〇〇基地を出發、隴海線碭山に飛び、停車場を中心に軍事施設に反復猛爆撃を加へ、停車場に待機中の敵車輛十數輛を完全に粉碎、市中南側より火災起り、折柄の烈風に黒煙天に沖し壯絶を極めてゐる

"蔣國防線"の内部崩壞

地方軍戰意喪失

新政權參加希望續出

【濟南十六日發國通】當地への情報によれば、わが軍の南北よりする勇猛神速な進出の前に隴海線の「蔣介石國防ライン」は將に崩壞の直前に立つてゐる、この會戰は國民政府支那正規軍の最後の會戰ではあるが、隴海線南北防禦の大部分の地方軍はこの情勢を反映し、或は中央軍の地方軍督戰に抗意を固めて戰意今や全く喪失全線大混亂に陥つてゐる模樣である、即ちわが後方に取殘されてゐる石友三軍繆徵流軍等は事變發生以來わが軍の猛威がしみじみと身に應へてゐる丈けに全く抵抗の意思なく、彼等は蔣介石の徹底的焦土政策のため自己のみならず民衆が塗炭の苦しみに陥つてゐるのを痛感、この上抗戰を續けることの謂れなきを悟つて此際中國新政權の傘下に投じようとしてゐるものゝやうだ、又山東々部地區に於て蔣介石軍の督戰隊のために悲慘な同志討を演じ多大の損害を受け乍らやむなく抵抗を續けてゐた孫連中、四川軍張自忠、吳克仁軍は蔣介石軍督戰隊の退却と共に退却し戰意を喪失しつゝあり、その他山東西北部の山東軍、南部戰線でわが軍と衝突した馮治安劉汝明軍等も積極的な戰意を失ひ、わが小部隊の進擊に遭つても直に退却する狀態である、かくの如く敗戰濃然たる悲運を眼のあたりに隴海戰線の敵五十萬は必死の督戰にも拘らず今や指揮系統全く亂れ混亂そのものゝ中に全線總崩壞の危機に瀕してゐる

蕭縣陷落す

【〇〇十六日發國通至急報】徐州南方の要衝蕭縣は十六日午後六時完全にわが軍のため占領され、日章旗は城頭高く眞紅の夕陽を浴びて翩翻と飜つてゐる

【〇〇十六日發國通】十六日午後六時十分蕭縣城頭に日章旗の飜るを確認した陸軍飛行隊中川中尉機は同地を低翔蕭縣入城の地上部隊に機上より兩手をあげて祝意を表し〇〇基地に歸還した

城武に迫る

【石家莊十六日發國通】黄河渡河の我〇〇部隊は隨所に群る敵を蹴散らしつゝ十五日午後五時城武南方三里の地點にまで進出し之がため城武城内防禦の大半の敵は恐れをなし南方に潰走我軍は引續き〇〇の友軍と呼應して隴海線に向け猛進中である

碭山の火災猛烈

【〇〇十六日發國通】十六日午後五時過ぎ空中觀測によれば、隴海線の敵軍事據點たる碭山の火災はますます猛烈となり市中の大半は殆んど烏有に歸した

李宗仁逃亡

蔣も漢口から重慶へ

【上海十六日發國通】蔣介石に對し中央軍の增援、新式武器の補給を要求し徐州退却の際の遁辭をつくりつゝあつた第五戰區の總司令李宗仁は、大兵を擁しながらわが軍の急襲作戰に周章狼狽陣容整備に躍起となつてゐるが、既にその時期おくれ徐州の陷落も目睫に迫れるを觀念し、最近ではその所在すらも徐州か圓鎭か判明せざる狀態であつたところ、某方面の情報によれば李宗仁は十六日飛行機により徐州を逃げ出し何處へか姿を晦したことが判明した、これにより徐州の支那軍は愈よ退却を開始するものと見られるに至つたが、徐州の陷落は漢口の死命を制するところから蔣介石もまた早く漢口より重慶に逃亡したと傳へられる

海軍機活躍

【上海十六日發國通】艦隊報道部午前十時半發表＝わが海軍航空隊は十五日も引續き各方面において連續攻擊を反復す、陸軍部隊の攻略作戰に協力せる部隊の活動左の如し

（一）鈴木少佐の率ゐる大爆撃部隊は碭山附近敵集團部隊、城内及び停車場を爆擊し、また飛行場を爆破せり、徐州地區各方面殊に東部方面において潰走せる多數の敵兵に對し猛爆を行ひ潰滅的效果を收め、宿縣、固鎭附近村落に據る集團部隊及び敵陣地を反復爆擊す

（二）高橋大尉の率ゐる凡そ三十機は固鎭の城内集團部隊を爆擊多大の損害を與へたり

（三）南支方面においては次の活動をなせり

粤漢鐵道攻擊部隊は湛江口および兵工廠を爆擊し兵工廠に數彈命中、また附近高角砲陣地、驛構内引込線および軍用貨車群を爆破す、天河飛行場を夜間爆擊せる部隊は飛行場施設を爆破す、潮州、漳州兩飛行場を空襲せるも敵機を認めず潮州飛行場にては格納庫を爆破、兩飛行場の滑走路を爆破せり

滿鐵課長會議

滿鐵新京支社定期課長會議は十六日午前九時より同社課長室で開催平島理事、古山次長以下各課長出席各關係事務の報告打合せを行つた

外務辭令

【東京國通】外務辭令（十六日附）

齊々哈爾總領事を命ず　領事　岩崎榮藏

青少年義勇軍自警村部隊へ

滿洲開拓青少年義勇軍中鐵道總局が引受けた鐵道自警村部隊第一班四百名は來る六月三日、同第二班二百名は六月四日それぞれ淸津に上陸、靑村陽木、河濱子、小姑家、龍鎭寧年の六ケ所に入植することになつた

修學旅行團往來

白菊小學校六年生百廿四名は十七日午後三時四十分發南滿旅行へ▲京都西陣信用組合視察團廿五名は十七日午前八時來京、大和ホテルに投宿、十八日吉林往復十九日午前零時發哈市へ▲境市產業視察團十四名は十七日午前八時來京、午後三時廿分發哈市へ

人事往來

▲飯久保鎭雄氏（會社員）十六日來京國都ホテル
▲原田慶作氏（朝鮮商工）同
▲中島雅樂都氏（音樂敎師）同
▲中尾純利氏（滿洲航空）同 中央ホテル
▲菊池巖氏（會社員）同
▲田副政次郎氏（同）同
▲河井善一氏（撫順セメント）同 國都ホテル
▲岡秀雄氏（同）同
▲足立啓次氏（滿鐵社員）同
▲宮岸隆一氏（滿洲採金）同
▲岡本勝氏（商業）同

〔硯滴〕

總攻擊開始してより三日にして早くも徐州へ六里に肉薄した▼蔣介石が南京陷落後必勝を期して立て直した第二期抗戰もさらに奏效せず終末を告げるも▼最早や時間の問題とされるに至つたことは戰略の過誤といふよりも前線兵士の戰意の有無が問題である▼かくと知つてか知らずか飽くまで迷夢を追へる蔣介石は凡ゆる困難を克服して直系軍隊の兵力を集めて更に第三期抗戰を畫するであらう▼戰前豪語してゐた長期作戰こそ彼の最も望むところ我はその裏をかき徐州占領の餘勢をかつて一擧に殲滅戰に移るべきだ▼わが航研機滯空實に六十二時間二十三分總程一萬一千六百キロこれを東すれば米國大陸を縱斷して遙るか大西洋に出で▼西すればバグダット、アテネの中間地點に到着するの記錄を作つてこれまでの世界記錄を覆して終つた▼機體性能の優秀性と相俟つて人的要素の充實が今日の成功を收めたものと云へる

社說 徐州會戰の意義　支那抗日の最後段階へ

隴海、津浦兩線の堅壘徐州は、蔣介石政權が最後の賴みとして大軍を配置した地點である。わが皇軍は黃河以北の淸掃を着々と進める一方、江南太湖西側に蠢動した游擊部隊にも徹底的打擊を與へ、さきには山東南部の要衝台兒莊を陷落せしめ、更に徐州と武漢を結ぶ要點たる永城を陷れて漸次徐州包圍陣を形成したのであつた。これは江蘇、安徽、河南をつなぐ大陣形であつて、まさに世界戰史未曾有の大包圍戰の展開を見んとしつゝあるのである。支那の國民政府側では盛んにデマ放送を放つてゐるが、もはやこの大包圍陣が形成されたことは蔽ひ難い事實であり、その包圍のうちにある五十萬と稱せられる大軍が非常な焦燥苦難を感じてゐるであらうことも容易に推察出來るのである。

潁州、潁上を據點として徐州增援に派遣された廣西軍や補給彈藥、糧秣はすでに百六十餘キロに亘る懷遠、蒙城、永城の線に釘付けにされ呆然自失の態であるといふ。そして又徐州に對しては精銳無比のわが海鷲荒鷲隊の爆彈が叩きつけられてゐるのである。かゝる狀態であるがために、蔣介石の如きは自己直系軍はこれを最も安全なる地點に置く策に出てゐるといふ。斯くては徐州の敵軍の抵抗がどれ程のものたり得るかもおよそ想像出來るのである。

徐州會戰の結果如何はたゞ時日の問題であり、その歸趨はすでにこれを今日において見透すことが出來る。支那軍がこの會戰において潰滅的打擊を受けるとき、蔣介石はもはや軍事的に再起の能力を喪失するに至るであらう。假りに徐州に敗退し漢口地方で次の抗戰を試みるとしても客觀的情勢は彼にとつて徹底的に不利となるであらう。彼が今まで津浦線方面で放送してゐた黨軍隊大勝のデマは徐州敗戰の事實によつて全く粉碎され內外の信用を失ひ彼を支持してゐた諸國も結局は見離す外ないであらう。而して蔣介石の統制力はますく微弱となり、蔣介石反對の將領軍閥の反蔣運動が表面化せずにはゐないであらう。既に現在においてもかゝる傾向は現はれつゝあるのが見られるのである。

更に注目すべきことは、徐州會戰の結果によつて、津浦線が開通することゝなり、これによつて南北兩政權の合流が促進されるであらうことである。斯くしてより强力な政權が結成され戰地における諸建設は飛躍的に押し進められることゝなり、大局的に蔣政權は愈よ沒落への道程を辿らざるを得ないであらう。それはいはゞ支那の抗日が最後的段階に押し詰められることである。

滿業各部門別に具體案作成急ぐ
修正五ケ年計畫案に基き

第二年以降修正五ケ年計畫の內容を公示された關係各生產會社はその生產目標に對する年次的事業計畫案の作成に當ると共に詳細なる今年度事業計畫の成案に當つてゐるが、殊に本計畫の中樞部門を擔當する滿洲重工業會社は十五日より昭和製鋼、滿炭を始め輕金屬、鑛山各子會社別に順次計畫案の作成に着手した、先づ十五日鮎川總裁は滿業重役小日山製鋼社長を中心に豫て作成したる計畫を基準として詳細なる具體案の審議をなし次いで河本理事長と滿炭の事業計畫の協議を進めた、斯くて鮎川總裁は十六日も引續き輕金屬、鑛山の計畫案の審議に當つてゐるが、設備機械、原材料の需供については極力各子會社間の調整に努めて綜合經營の機能を發揮し生產目標の達成を意圖してゐる

八百年前の大製鐵所遺跡　撫順南方て發見

今より八百年前渾河々畔に毅然と聳え立つ大製鐵所があつたことが十五日滿洲醫大黑田博士の踏査により發見され滿洲學界に興味ある話題を投げてゐる、場所は撫順南方三里半の大石頭工で渾河支流に迫つた山の斜面に鐵の原鑛、鑛滓、鐵塊等が發掘される外、石及び耐火煉瓦造りの製鐵爐二基が發見され、更に山の中には製鐵關係の建築と推定される遺跡、瓦等もあり、斜面を利用した特殊方法により製鐵してゐたことが判明した、原石は含鐵量七十パーセントの富鑛で燃料に木炭を使用したこと判明した

對ソ抗議に　ソ聯逆捻的回答

【モスクワ十五日發國通】駐ソ重光大使は五月一日メーデーに際しソヴイエト海軍人民委員スミルノフ氏がウラジオに於て行つた日本誹謗演說につき去る十一日リトヴイノフ外務人民委員に對し嚴重抗議を提出したが、これに對しソヴイエト外務人民委員部ストモニヤコフ次長は十三日重光大使宛て日本側の對ソ抗議に對する逆捻的回答を送つた旨十五日タス通信社を通じ發表した

水上機母艦瑞穗　神戶て進水

【神戶國通】わが帝國海軍の新威力水上機母艦瑞穗(九、〇〇〇噸)の晴れの進水式は十六日朝神戶川崎造船所に於ても莊嚴裡に擧行された

白國新內閣成立

【ブラッセル十五日發國通】ジャンソン內閣總辭職の後を受けて後繼內閣組織の委囑を受けたベルギー外相スパーク氏は各方面と折衝の結果十五日遂に組閣に成功した、新內閣の主なる顏觸れ左の如し

首相兼外相　スパーク(前外相=社會黨)
藏相　アンリー・マックス・レオゼラール(元藏相=自由黨)
國防相　ドニー將軍

上海申江俱樂部

【上海十五日發國通】維新政府成立の新事態に即應し日支提携を目的として生れた申江俱樂部は十五日午前十一時上海日本人俱樂部に創立總會を開催、日本側から日高總領事、原田軍特務部長、吉田商工會議所會頭、新城自然科學研究所長、中國側から梁行政院長、蘇盛華中鐵鑛監督役等約二百名出席理事には日支實業界、文化界代表者等十名が推擧され在華紡績聯合會總務理事船津辰一郎氏が理事長に、實業部長王子惠氏が副理事長に推され華々しく日支提携の第一步を踏出すことになつた、而して申江俱樂部は事務所を虹口ブロードウエイ・マンションに置き日支提携の實をあげる筈でその前途は多大の期待をかけられてゐる

二重の城門に對し　決死の爆破作業
曹州突擊に岩倉隊の偉勳

【曹州十六日發國通】十四日午後三時半敵の堅壘曹州城攻略に最も重大な

役割　を演じたのは岩倉工兵隊で、例の爆彈三勇士にも劣らぬ壯烈な數々の殊勳がある、曹州城は高さ八米、幅七米の城壁が十二米の間隔をおいて二重にあり、第一城壁の前には幅八米に深さ二米の戰車壕を繞らして敵將商震は鐵壁の堅城と誇つてゐた場所である、この西北城門には既に彰德で三つ大名で二つ、西方濮陽で一つの破壞作業の經驗を有する岩倉部隊が當つた

西門は白河孝古少尉(長野縣出身)の指揮する決死隊の爆破班作藤作市軍曹(長野縣出身)以下三名、地雷搜索班倉持男四郎軍曹(茨城縣土浦町出身)以下六名通火設備班加瀨田淸軍曹(群馬出身)以下五名北門には小山繁雄少尉(長野縣諏訪町出身)が指揮する爆破班朝日田倖四良軍曹(長野縣出身)以下三名、地雷搜索班林繁一上等兵(桐生市出身)以下三名がそれぐ午後三時卅分豪雨降りしきる中を野尻、長谷川兩部隊が一齊に開始した山砲機關銃の援護射擊を合圖に突入、それぐ任務を遂行しさしも堅固を誇つた鐵門も僅か數分間にして破壞され、西門で萩原美二伍長(郡馬縣出身)北門は林上等兵がそれぐ一番乘りの功名を樹て

突擊　して來た步兵部隊の進路を切り開いた、この工兵の決死作業に對し長谷川部隊長は敵前三十米の場所で部下を激勵してゐた、なほこの作業で戰死者僅か一名、負傷者十餘名であつた

大黃河の渡河戰を觀る

【黃河々畔十五日發國通】世界戰史に劃期的な一記錄を殘した大黃河敵前渡河は十二日午前二時わが軍の無敵部隊の手によつて行はれた、この黃河は支那中部を全支に亘つて橫斷名の示すが如く黃土半分水半分、水量滿々として奔流する河である

〇〇、〇〇部隊の渡河した場所は濮縣を距る約三里の地點で幅約六百米深さ二米半、こゝを渡り、更に幅五十米の中洲を通り、次に二十米と十米位の二つの泥水を渡つて前岸に達したものである、敗軍の蔣介石は玆黃河の線に二ケ月前から堅固な砲壘にトーチカを築き有力な部下を配してゐた、然しわが渡河は巧妙な作戰により十二日午前二時あたかも陰曆十三日の月中空に冴え、黃河の面をきらくと照り輝かすうちに敢行された

記者はこの劃期的な敵前渡河部隊の第一線に加はり具さに勇敢なそして壯絕な場面を見た、わが〇〇部隊はこの敵前渡河に備へ〇〇部隊は右翼に、〇〇部隊は左翼に、それから兩部隊から選ばれた決死の勇士を中間にして各々襷を十文字に、腕に眞白の腕章をつけ敵前に上陸せずば生きては再び還らずとの悲壯な決意を固めた我勇士の顏は大敵の寸前にゐるかの如き樣子は微塵もなく從容迫らざるものがあつた

正二時〇〇部隊長の渡河命令下るや各中隊每に用意されてあつた岩倉工兵隊の船〇〇艘に乘り濁流の中に突進、月明りを浴びて前に進む姿はまるで一幅の繪のやうな偉觀だつた、この突然な襲擊に深更の夢を破られた敵は周章狼狽裡の儘で逃げる者、草鞋を片方だけはいて逃げ遲れわが勇士の一刀の下に斬られてゐる者抵抗するどころか逃げる事しか知らぬ支那兵はまるで蜘蛛の子を散す如く南方に退却わが〇〇、〇〇部隊の手によつて一溜りもなく擊退された

對支中央機關設置に　首相各方面と折衝
特に經濟關係を重視

【東京國通】對支中央機關については目下軍部、外務省、法制局、企畫院等の關係各方面においてそれぐ調査を進めてゐたが、近衞首相は對支國策の中樞部となるべき同機構は相當の內容ある組織とし對支政策に萬全を期すべきものとしてゐるので、近衞首相自らその對案決定に乘出し圓滿解決を圖る方針に決した、首相現在の意向は先づ鄕、池田兩參議から經濟、金融に關する意見を充分に聽取し、ついで吉野、賀屋兩相の意向を徵し對支金融關係の方面を充分に固めてこれを法制局、企畫院に移しこれ等の機關において軍部方面とも連絡の上閣議に提出すべき原案作成に當らしめんとしてゐる、而して今回の對策決定については右の如く經濟開發に關して特別の考慮を拂ふほかに政府としては現地當局との間の連絡に萬全を期する方針であつてこの點に主眼を置いて立案が進められる筈である

北、中支開發兩社總裁に　兩氏就任辭退

【東京國通】北支開發、中支振興兩會社總裁問題についてはかねて近衞首相より同會社設立委員長鄕誠之助男に對し同氏の北支會社總裁就任方と中支會社の人選方を懇請しつゝあつたが、最近に至つて鄕男は健康上の理由から總裁就任方の意思なきことが判明した、よつて政府としては改めて鄕、池田成彬兩氏に適當なる候補者の推薦を依賴するところあり、兩氏は政府ならびに軍部方面の意向を體して適任者を物色中であるが、目下のところ北支開發會社總裁に井坂孝氏、津田信吾氏、同副總裁に大藏公望男、中支振興會社總裁として津島壽一氏が最有力視されてゐる

寺內最高指揮官　北京發前線へ

【北京十六日發國通】寺內最高指揮官は自ら陣頭に立ち今回の徐州大會戰を指揮するため十五日北京を出發前線の某所に向つた、之がためわが全軍の士氣天を衝くの概がある

愛機諸共戰死の　荒木、松本兩中尉
その壯烈な最期

【〇〇十五日發國通】去る五日懷遠西方にて敵彈のため愛機諸共戰死を遂げた吉田部隊荒木轟中尉(茨城縣出身)松本順作中尉(島取縣出身)の壯烈な

最期　の模樣が判明した、五日朝〇〇基地を飛び出した荒木、松本兩中尉搭乘の偵察機は〇〇部隊に協力懷遠西方の支子湖及び西方敵陣地一帶の狀況を偵察中偶々午前九時四十分頃有力な敵部隊が魏家橋より西方に退却を開始し且つ附近の暇線が頓に動搖しつゝあるを發見したので、直ちに〇〇部隊長に通報せんと高度を低下した、當時〇〇部隊は敵前近くによつてゐたので通信筒投下のため低空に飛行するのは極めて危險なる狀況にあつたが機逸すべからずと見た同機は危險をかへり見ず高度二百米で通信筒を投下せんとする刹那憎むべき敵彈一發が機體に命中して操縱の自由を失ひ遂に懷遠西方約三キロ新庄附近の畑地に墜落壯烈な戰死を遂げたのであつた、松本中尉は敵彈命中と見るや通信筒を片手に振り上げて

友軍　の地上部隊に惜別、最後までそれをしつかりと握りしめてゐた

決死井上工兵隊

【重坊十五日發國通】十四日午前七時半隴海線鐵道爆破の重大任務を帶びた井上隊長の指揮する工兵選拔決死隊〇〇名は、誓つて任務を

遂行　するまで生還を期せずとの悲壯な決心をかためて別れの水盃を酌み交はし、久能挺身隊戰車の〇〇臺の緊密な掩護下に勇躍〇〇を進發、途中敵軍の密集する中を悠々强行突破、狼狽した敵の亂射を尻目に隴海線に到着、井上隊長の命令一下、爆擊砲彈の炸裂下をものともせず敏速果敢にも鐵橋中に爆藥を敷設して決死的作業を完了、同九時過ぎ耳をつんざく轟然たる一大音響と共に同鐵道新安鎭、瓦　間の鐵橋三ケ所を見事粉碎、又一部〇〇名は沿線地區電話線を片ツ端から切斷通信不能に陷らしめて凱歌を奏した、同鐵道は敵の最もたのみとする大動脈線にして井上隊の爆破成功は敵をして兵力、彈藥、糧食の輸送不能に陷らしめ致命的打擊を與へたものである、尙隴海鐵道を爆破する必要の急務なることは特に痛感され今回まで再三再四周到な計畫のもとにその

實現　が期待され、その內の一として去る四月廿九日同部隊〇〇名が支那土民に身をやつし爆破の目的で敵軍圍の橫斷突破を企圖せるも惜しくも不成功に終りわが方としては如何なる犧牲を拂つてもこれが貫徹に邁進すべく決意を固めてゐたものである、今回この大成功の重大要素としては井上、久能兩隊が一體となつて協力、全員にみなぎる嚴も通す氣合の銳さ、大膽不敵な敵中挺身はすでに敵を呑みその作戰の妙味あくことなき旺盛な戰鬪力を百パーセントに發揮したるは勿論なるも而も奇蹟的に一名の負傷者も出さず任務を遂行、偉大な

戰果　を收め得たることはこれく偏へに天祐神助の賜である、この鐵道爆破遮斷は日露戰爭當時工兵第三大隊が奉天、旅順間の鐵道爆破以來のことでわが陸軍戰史上不朽の行動である

商況欄　十六日後場

●奉天株式　(短期)

銘柄	寄付	大引
滿取	一三一、三〇	一三一、九〇
東新	金〇〇	—
大新	六八、〇〇	—
滿業	—	—
同新	—	—
日產	一五、五〇	—
五品	五九、〇〇	—
滿鐵	—	—
同新	—	—
鐘紡	—	—
電甲	—	—
日書	—	—
新鄕	—	—
電業	—	—
化學	—	—

●大連株式　(短期)

銘柄	寄付	大引
五品	一三、五〇	—
東新	一三、五〇	—
滿業	八三、四〇	—
鐘紡	六七、八〇	—
滿鐵	三六、九〇	—
同新	—	—
土木	一三、五〇	—
豆新	一七、〇〇	—
同新	六八、七〇	—

新京取引市況

品名	寄付	出來高
大豆	—	—
高粱	—	—
小豆	—	—
米高粱	—	—
玉蜀黍	—	—

●大豆　五月限 —　六月限 —
●高粱　五月限 五、九〇 五、九〇　六月限 六、〇七 六、〇七

手形交換高　十六日　七三七枚　一三、三六〇、六九九

鮮魚小賣相場　(五月十六日)

品名	最高	最低
活鯛	一〇〇	四二
氷鯛	…	…
中小鯛	六〇	四〇
チコ鯛	…	…
連子鯛	四〇	一五
チヌ鯛	三三	一八
アマ鯛	五〇	九〇
イセエビ	一〇〇	[illegible]
車エビ	…	…
白サエビ	三六	二〇
小アジ	…	…
マグロ	…	…
ブリ	…	…
ヤズ	二四	[illegible]
ヒラス	三五	二九
マナカツヲ	…	…
マス	五〇	[illegible]
サワラ	二八	二五
サゴシ	…	…
スキ	二八	一八
セイゴ	…	…
ニベ	二七	一五
アジ	二〇	一七
サバ	二七	一八
赤ムツ	二四	二〇
アコウ	四〇	[illegible]
メバル	二七	一二
アブラメ	八	六
ボラ	二〇	一八
スタチ	…	…
タコ	二七	一八
飯蛸	…	…
紋甲イカ	…	…
甲イカ	五〇	一四
水イカ	…	…
ヒラメ	…	…
カレイ	二七	一八
干カレイ	一〇	[illegible]
グチ	…	…
イワシ	…	…
ホーボー	一四	一一
カナガシラ	一二	一〇
コノシロ	二〇	一五
コチ	一五	一八
オコゼ	…	…
ハゲ	…	…
キス	五〇	三〇
ハゼ	…	…
サヨリ	四〇	二一
アナゴ	三〇	一五
タイラ	五	四
赤エイ	八	[illegible]
白魚	…	…
ウナギ	一〇	八
鮑	一八〇	六〇
カキ	…	…
貝柱	…	…
帆立貝身	…	…
赤貝	二〇	一〇
蜆	二二	一〇
オバ	二〇	[illegible]
黑生子	…	…
カニ	一三	一〇
カマボコ	二二	一二
チクワ	…	…
(切り身相場)		
梶木	一〇〇	三〇
スキ	五五	四五
ヒラス	七〇	六〇
サワラ	五〇	四〇
ニベ	五五	四〇
ブリ	…	…
マス	一〇〇	八〇
ヒラメ	四〇	三〇

北支蒙疆地區を行く

北支資源の王座 大同炭礦の全貌

(21)

特派員 宇田淺次記

問題の大同炭礦とは如何なる炭礦か、また同炭礦開發は如何なる計畫を樹てられてゐるかを述べて見やう

大同炭田の位置及地形

山西省北部大同南方から朔縣の南西方に亘り大同、懷仁、應、山陰及朔の五縣を包括した大同平原がありその延長約百五十粁、幅員廿五粁乃至五十粁に達した大同縣城に於て海拔千四十四米桑乾河が南方から北方に向つて之を貫流してゐる、大同平原の北西の邊緣に沿つて海拔千五百米乃至千八百米の山脈が聳立し此の山脈の北西側に北東から南西に數衍した海拔千三百米内外の高原地帶があり全般を通じ石炭を產出する是即ち大同炭田で大同、左雲、懷仁、朔、平魯、及右玉（朔平の五縣管内に跨る廣大なる地積を占め其の延長北東より南西に約百十粁幅員平均十七粁に及ぶものである。

炭質及埋藏炭量

本炭田の石炭は上部石炭紀及侏羅紀に屬し稼行可能なる炭層は前者中に三枚後者中に四枚合計七枚と稱されてゐる。侏羅紀の石炭は大部分良質の瀝青炭に屬し粘結性及不粘結性のものが併存する、石炭紀のものは瀝青炭なるも時には半無煙炭に屬するものあり粘結性を有する、本炭田產石炭は質堅硬立方形狀に裂碎する性質を有した大塊を得ることは容易で塊炭（三寸立方以上）の割合は七〇乃至九〇%である。

大同炭田に關する調査報告は大正七年臨時產業調査局技師門倉三能氏外二氏が數ケ月を費して調査した報告書と今一つは昭和十二年滿鐵產業部北支鑛山調査隊の報告書があるが調査前半にして共產匪の危險のため中止したので炭田一部の報告書に止つてゐる。前者は多少古き憾あるも其の調査範圍廣汎にして大同炭田全般に亘り踏査炭礦數五四坑を算へ現在に於ては最も信賴すべきもので昭和十二年十二月撫順炭礦長久保孚博士が視察調査の結果門倉氏の調査報告が正確を得てゐるといふ折紙をつけ同氏の調査報告を基礎として炭田開發の計畫が進められてゐる。

門倉氏調査（大正七年）

產地	水分	揮發分	固定炭素	骸炭の質	灰	灰の色	硫黄	發熱量カロリー	比重
楊樹灣（第一層）	七、五八	二九、〇三	六二、六六	粘結セズ	一、七四	褐	一、三一	六七〇〇	一、三六
桃家溝（第二層）	六、六一	二八、八五	六八、三六	同	四、二〇	イウ	〇、二〇	六八二〇	一、三四
手家溝（第二層）	七、三六	二五、〇五	五一、四八	粘結ス	三、一一	イウ	〇、二〇	六六〇一	一、二九
閻子溝（第三層）	三、七八	三一、四七	六九、八〇	粘結セズ	四、九五	イウ白	〇、一九	七二五〇	一、三六
窰溝（第三層）	四、〇一	三四、四八	六〇、〇三	粘結ス	一、四九	淡褐	〇、五四	七二六一	一、四〇
樹兒溝（第四層）	三、五四	三三、八八	六〇、九〇	同	一、四八	イウ	〇、五〇	七二五〇	一、二六九
胡家窰（同）	六、四八	三六、八九	五七、九八	同	一、六五	褐	〇、五七	七三一五	一、二九〇
元甫子（第五層）	三、六三	三一、二九	五四、九〇	同	一〇、一八	イウ	一、五八	六七一〇	一、五七三
東溝（第六層）	三、五〇	三五、五四	五〇、五三	同	一〇、四四	紫イウ	〇、六六	六七一〇	一、四六
全五營（同）	三、八七	三六、四二	五四、一〇	同	五、六一	イウ	〇、八八	六六五五	一、三二〇
熱窰溝（第七層）	三、〇五	三一、七四	六二、一九	同	三、〇二	淡イウ	〇、四九	七二五〇	一、二六九
全五營（同）	四、三六	四九、四七	七一、五四	同	四、九四	イウ	〇、六一	六七六八	一、二三一

昭和十年滿鐵產業部北支鑛山調査報告下部夾炭層リヤオターゴーは蜜頭區域より採取

產地	水分	揮發分	固定炭素	骸炭質	灰	灰の色	硫黄	發熱量	比重
リヤオターゴー	一三、三一	三八、四九	四九、一三	不粘結	八、一六	黄褐	〇、四一	四七八〇	
蔥秦淸上部夾炭層	四、一〇	一五、五〇	五三、七〇	膨脹強粘結	七、七〇	灰	一、七八	七〇八〇	
白土窰（A層）	四、四六	二六、九六	六二、三二	極微粘結	五、二六	紫灰	〇、七七	七一九〇	
永定莊西十八號（東C層）	三、七八	三二、三四	六一、七三	微弱粘結	三、一〇	灰白	〇、五九	七三七〇	
永定莊七號上洞（C層）	四、八八	二七、七八	五八、一九	極微粘結	九、一五	灰白	二、一〇	六八一〇	
馬口溝上層	四、一六	二九、三一	六〇、八九	微弱粘結	五、八四	灰	〇、三三	七三三〇	
同 中層	三、三〇	三四、六八	五五、六七	弱粘結	六、三五	灰	〇、三八	七四三〇	
同 下層	三、五五	二四、八六	六三、三三	極微粘結	七、八七	灰	〇、三五	七一八〇	

撫順炭礦研究所（昭和十二年十二月二十八日）

產地	水分	揮發分	固定炭素	骸炭質	灰	灰の色	硫黄	發熱量	比重
媒峪口第一層	四、五六	二七、〇四	六〇、七〇	不粘結凝固	七、七〇	黒褐	三、九九	七一二七	一、四五
保晋坑	三、八五	三四、六八	五九、五四	粘結性	二、〇五	乳白	〇、三五	七七一四	一、三〇
永定莊一層	四、二八	二八、五六	六四、〇一	不粘結凝固	三、一五	白	〇、三〇	七七四一	一、三四
同第二層	四、四〇	二六、八六	六四、四三	同	四、三〇	白	〇、二四	七七〇一	一、三五

本分析に使用せる石炭は何れも上部夾炭層即ち侏羅紀に屬す

以上の分析を綜合するに大體撫順炭に似て而も熱量更に一割方高い頗る高級の燃料であり尙は製鐵用炭としても好適なるものを採掘し得る望みもある。

王道新政實現へ

王氏訪日所感を放送

【北京十五日發國通】臨時政府行政委員長王克敏氏は委員長就任以來最初の訪日において各方面から熱心な歡迎や激勵の辭を受け時局擔當の重大と日支の緊密化を一層深く認識したが、十四日午後九時二十分から約十分間北京中央放送局のマイクを通じ中國民衆に對し「日本を訪れて」の演題の下に大要左の如き感想を述べ、日支親善とその決意とを披瀝した

去る一日訪日の途につき九日無事歸還しましたそもそも中日兩國は不可分の關係にありまして歷史的にも地理的にも是非とも親善提携しなければならぬに拘らず近年來連續的に不祥事が頻發し遂に未曾有の今次事變を誘發するに至りましたことは實に遺憾に堪へざるところでありましたが幸ひ日本帝國朝野の方々の御援助により臨時政府の成立を見た次第であります、爾後金融經濟その他關係當局者の御指導により今や戰時なほ多端なりと雖も小規模ながら政府の基礎を確立し民生復興の緒につくに至りましたので、先般これが感謝の意を表すため日本の首都東京を訪問し三十余年ぶりに躍進せる日本の姿を見敬服しました、帝都滯在中近衞首相はじめ陸海軍、外務、大藏、遞信等各省大臣及び財界銀行の領袖ならびに朝野の名士よりそれぞれ熱誠な歡迎受け絶大なる激勵の言葉を送られ今後いよいよ確固たる決心をもつて更生中華民國の建設に勇往邁進する覺悟を致した次第であります 特に閑院參謀總長宮殿下より優渥なる御言葉を賜り深く感銘しました、茲にわが民衆諸君に對し友邦日本の厚誼を傳へ自ら進んで治安回復と王道新政の實現に協心戮力せられんことを切望する次第であります

京城帝大内蒙學究 今夏實地踏査

【京城國通】京城帝大滿蒙研究會ならびに山岳部では今夏休暇を利用して北支五臺登攀の壯擧を決行し、引續き内蒙地方事情の學究的實地踏査を行ふことゝなつた、一行は尾高教授を團長とする十二名（教授三、助手四、學生五）より成り學術研究班は經濟、動物、植物、地理、醫療の五班に分れ更に登山班をも編成し學界における研究資料を蒙疆奥地に求めることゝなつた、しかして一行は七月廿一日京城出發北京、張家口、宣化、蒙疆を經て八月一日を期し五臺山を征服十五日張家口に歸還、更に内蒙德化、東蘇尼特周王府その他に赴き林西、赤峰から奉天に出で九月四日歸城の豫定で實地踏査の成果は頗る期待されてゐる

河北省内の未納地租免除

【北京十四日發國通】事變勃發以來河北省は兵火にかゝり今なほその被害狀況は憂ふべきもの多く、ために河北省全般に疲弊するものがあるので臨時政府ではこれが救恤のためその一方策として民國十六年より二十六年までの河北省内各縣の未納田賦（地租）を免除することに決定、河北省各縣の疲弊回復、民力更生を助成、復興を速かならしむることになつた、斯くて國民黨政府時代苛斂誅求にさいなまれた河北民衆は茲に臨時政府の寛仙なる民力厚生方針の下に新華北再建の力強き支援が與へられるに至つたのである

保健司で興安各省の花柳病撲滅

興安各省における花柳病の蔓延は同地方蒙古人五十萬の存亡に關する重大問題なので保健司ではこれが拔本塞源的對策を可及的速かに實施すべくまづ近日中に科學的調査隊を興安各省に派遣し、罹患者數傳染系統、病勢の進行狀態等につき克明に調査を進めこの結果に基き新對策を樹立、治療に當つては國内醫學陣を總動員するほか日滿語に通ずる蒙古青年に一般的な治療知識を與へて公醫と共に活動せしめ積極的撲滅をはかることになつた、なほ今年度は罹患者調査及び蒙古青年教育の準備期間とし實際的な活動は明年度より開始する豫定である

敦化官民懇親會

敦化協和會に於ては官民の融和を計り以て建國の一大精神を一般縣民に注入すると共に在敦各機關の施制方針を一般に周知せしめ、尙市民の希望意見等を提出せしめ各機關と市民の代表者間に於て之を審議協議する由

日時 自五月二十日至二十一日、場所 未定、參集機關 在敦各機關、招集團體 協和會分會及縣下保甲長五十餘名、開會の概要 1、各機關側、各機關の施制方針を說明之に對する意見 2、民間側、各代表者よりの希望意見事項提出

因に、當地一般市民の言動を綜合するに、日滿鮮人共、各機關の施制方針を聽し、一般市民の隔意なき希望意見等を陳述し得るものと、當會の開催を期待してゐる

保健司が全滿に施藥發送

保健司では今年度民衆施藥第一回分として十四日衞生技術廠製劑の内服藥八萬箱、眼藥五萬箱、計十三萬箱を全滿に發送した

敦化遊擊隊 愈よ第一回討伐

敦化縣の治安狀況は日滿軍警の獻身的討伐と集團部落の構成と相俟ち著しく恢復したりと云へども匪影未だ沒せず、最近頻發する匪禍に、在敦警備機關は全力を擧げて之が全滅策を講じつゝあり、就中警務科當局に於ては着々その實績をあげて、通匪者檢擧は素より管下集團部落の直接警備に任じある自衞團の訓練を實施し之が强化を圖り、積極的該匪の全滅策として遊擊隊を編成、隊長は縣民の最も信望厚き、馬號警察署范署長之に當り、縣附としては前警務科特務股長として、その手腕を鳴した村岡警尉一手に引受け愈々豫定の訓練を終へ、隊員〇〇名は十一日〇〇地に向け出發した、村岡警尉は鹿兒島縣の產、薩州健兒の特異性を遺憾無く具備し、故鄉鹿兒島に於て警察に携つた關係上、其の手腕は過去に於て幾多經驗され、滿警を慰撫することに親が我が子を可愛がるが如く滿系からの信望も厚く、匪賊も此の男が遊擊隊附となつたら一寸側に近寄れないだらうと云はれる位、勇猛果敢溫厚篤實なる人物としてその名を擧げてゐる、之により敦化市民擧つて、當隊の活動を期待してゐる

傳書鳩の活躍に

感謝する野村部隊長

【濟南十四日發國通】友軍の危急を本部へ、或は鐵道や電話線の故障を本隊へと大空を切り隼の襲擊を巧みに避けつゝ大任を全うする無言の戰士軍用鳩の活動は淚ぐましいものがある、事變以來野村隊は濟南を根據地に二、三百餘の軍用鳩を或る時は敗殘兵の眞只中に、或る時は匪賊の襲擊を擊退しつゝ日夜訓練に當つてゐるが、十四日朝〇〇に於て出動準備中の同部隊に野村部隊長を訪れると部隊長は傍の鳩を見返りつゝ語る

私達には何も申上げる程の苦心談はありません、若しありとすればこの鳩達の勳功です、この邊りは鷹が多くて何時でも鳩を目がけて襲擊して來るのです、出る鳩のことについて心配なのはこれだけです、先日も一度に七羽がやられました、が幸ひ今では皆傷もなほりました鳩が多いのについては面白い話があります、はじめは雀の多いところと思つてゐたがこれが皆鷹の子だつたのだから驚ました

太原部隊で軍馬を農耕用に貸與

【太原十四日發國通】暴虐支那軍のため掠奪された山西各地の農民は收穫期に入り農耕に非常な困難を來してゐるが太原〇〇部隊では農民を縣長の保證を以て願ひ出れば必要

た時取上げるといふ條件で部隊所有の馬を無償で貸しつけることになつた、先に各種農作物の種子の配給を受けた農民は皇軍の限なき慈愛に感泣し益々支那軍を憎むと共に日本の眞意をよく諒解し明朗北支の建設にいそしんでゐる

讀者の領分

投稿歡迎 中傷不可

新京初印象（上）

私は率直に新京の初印象を述べて當局並に大衆の御參考に供したい、それは先づ事變當時僅か十五萬人に過ぎず奉天よりテンデ比べものにならなかつた新京（當時長春）が七年間によくもこんなに近代的文化の粹を集めた大都市が建設せられたものかと驚歎させられる、大同大街興安大路更にダイヤ街其他の道路と云ひ建物といひ又公園といひ全く感歎する、茲二三年もする者なら乾度見違へる程立派にならう

（1）活動常設館、興樂、帝都キネマ、銀座キネマ、新京キネマ等々新しいのが幾つも出來てゐるが、どれもが日本モノばかり上映してゐるのはたのもしい

（2）街の交通整理、街の掃除夫は何處を歩いて見ても其の忠實なのに感心する、かゝる方面はもつと待遇してやられたい

（3）驛の赤帽、誰も初めは不安に思ふであらうが實際たのんでみると安心だ而も僅か五錢で忠實によくやつてくれる、當局の人選のよろしきと訓練の結果と思ふ

（4）街の泥棒、特にコソ泥が多いと聞く、之は結局人不良共の多いことを物語るであらうが、犯罪都市といふ存在でもあるならば絕對名の付かぬ明朗都市に努力して貰ひ度い、泥棒徹底的に掃滅して貰ひ度い

（5）街の散歩者、何處の街を歩いて見ても公園を散策して見ても大衆の目につくのは草色服に刀の軍屬である、喫茶店、カフエー等でもよく見る、そんな所職域でもない筈、冗員ならまた別だが（親見生）

間島人事

▲延吉領事館長代理増尾副領事は十三日龍井市内各方面に離龍の挨拶を述べ同夜龍源居に於て主なる機關代表を招待し晩餐を共にして十四日延吉へ正式に赴任した

▲三橋延吉縣副縣長は十二日龍井へ新任挨拶に出張、十三日歸任

敦化人事

▲熱と意氣でその名を賣つた若き闘士、縣公署吉森勇雄氏は今般、治安部警務司へ轉勤出發した、氏は最近稀にみる熱情家にして日本男子の特異性を遺憾なく發揮し、今後の昇進を期待されてゐる

明暗

出生

△蓬萊町一丁目七番地植野良市氏長女孝子（三月一日）
△入船町三丁目十三番地明龍養氏長男龍夫（三月二十日）
△曙町四丁目十番地ノ四田中新吉氏長女淑子（三月二十一日）
△親町三丁目十二番地石川伊佐氏長男靖洋（三月三十一日）
△八島通一ノ十三川副末夫氏長女昭子（四月一日）
△羽衣町一丁目十番地大野助氏長男隆樹（三月二十日）
△羽衣町一丁目六番地今井正人氏二女敬子（三月二十三日）
△室町二丁目二十三番地宮西利秋氏長女美子（三月二十六日）
△室町二丁目二三ノ三田中三郎氏次男鐵三郎（三月二十七日）
△山吹町二丁目二番地二ノ四中山重藤氏長女美代子（三月二十七日）
△芙蓉町二丁目十一番地ノ三石井貞一氏六女靜枝（四月三日）
△常盤町三丁目十二號ノ三島根芳雄氏叡子（三月十九日）
△東三條通二十七番地田中喜三氏長男光生（三月十六日）
△露月町二丁目三十四番地ノ四二藤原一夫氏三男蘭一（四月二十日）

家庭

都會人らしく颯爽と　新綠に競ふ春姿！

いよ〳〵花のシーズンが來て、若い娘さんのなで肩を包むレース揃のショールに微風が春をさゝやいて行くお花見にお茶の會にこれから外出の數が多くなるであらう娘さんたちのために和裝のエチケットをひとくさり――。

手提や洋傘の持ち方

ハンドバッグの持ち方は？

持ち物の中で最も人目につきやすいものですから多少持ち古して手垢のついたやうなのはよして春らしい明るい氣分のものを持ちたいものです大體私たちの生活様式は半分洋式になつてゐますからどちらかといふとハンドバッグはおとなしいのより印象的なのを選んだ方がよろしい

平常　買物やお稽古ごとに出かけるやうな時には革製の大型のが永持ちして便利で實用的であり音樂會や夕方からの集りに出かける時には顔なほしの道具と小錢とがはいるくらゐの小型のが似合ひます。それからこのごろよく見受ける名物裂を用ひて作つたハンドバッグは和洋と調和がとれてよくことに訪問服や紋付羽織の場合にはとてもよくうつります總じてハンドバッグの色は自分の全體の好みの色に調和のとれるやうなのを見立てるのがよろしい。

持ち方は　ハンドバッグも自分の身體の一部分だといふ程度の輕い氣持で扱ふとよろしい、どんな持ち方をしようかといふやうにかたくなつてむづかしく考へないがよろしい。

洋傘の持ち方　洋傘を下手に持つと折角のおしやれ姿が忽ち土臭くなつてしまひますよ、ごく短い柄のものでしたらぶらさげても横にかゝへたハンドバッグの下に持ちそへてもよろしい、少し長めの柄ですと小脇にかゝへるとよろしい、丈の高い娘さんはとりわけその方が似合ひます、また買物をして少々かさ高い包みを持つてゐるやうな時には荷物を支へた手の下に洋傘をさげるとよろしい。

どんな物を選ぶか　（子供）の課外讀物

子供の課外讀物の内容は物語材料、科學材料、文化材料を等分に含むべきです、文化材料とは國語、政治、經濟、公民、宗教、產業等に關する材料ですがそれには學科と連絡があり、學科を補習する意味のものがよい、この意味で學年別式課外讀物を推奬しますさもない場合は物語的、科學的、文化的のものを組合せて與へるべきです、これ等の時代の

子供　には物語材料としては實話に近いもの―ロビンソン漂流記、十五少年、小公子その他類似の漂流記、冒險談、探檢記、傳記、探偵談や史話、兒童小說、傳說や神話ではわが國のはその前に濟んで、希臘、羅馬、北歐等の如き外國物、偉人物語英雄物語―これらも國內のは濟んで外國偉人がよい、クオレは愛國物として是非お奬めします、科學材料としては、植物の美醜進化の話、保護色や擬態、生存競爭、種子の分布や天文、地文、理化學、發明發見から人種機械工業上の話にいたるまで多少系統立つたものがよい、文化材料としては子供の經濟學、公民や選擧の話、貨幣や物價、國寶や職業、文學や宗教の話等各方面にわたるべきです、なほ內容を見ずに適否を知る方法は

遺憾　ながら母の希望を充足するものがありません、日比谷圖書館あたりで時々子供の最も多く讀んだ本の統計が發表されるが、多く讀まれる物必ずしも良書ではない、濱若會で時々兒童物と成人物との良書紹介があるが、關係者以外には發表が不徹底です。

辛◇味◇と◇甘◇味◇の化學

東大農學部教授農學博士　鈴木文助（上）

日本人は歐米人より遙かに辛好きであるといふ、これは大體どんな生理的關係から來てゐるか、または單に嗜好の問題であるか鈴木博士のお話を御紹介する。

□

食物の味にも西洋人と日本人との味の數へ方はちがつてゐる、西洋流によれば、すつぱい、あまい、からい、にがいの四つの味だけが數へられてゐるが、東洋流にいへば前述の四つの味に金屬味、或はアルカリ味を加へて五つの味としてゐる、更にこれに澁味を加へて六つの味といふものがある、つまり西洋人は四味東洋人は六味といふことになる。

もう一つ東洋人で數へなければならぬものは、いはゆるうまみである、うまみとは舌にのせると快く感ずるものでこれは西洋人にはなく日本人の發見した味といつてよろしい。

いはゆる辛味を代表するものはいふまでもなく鹽だが、この鹽は單に調味料として役立つばかりでなく、人體がこれを要求してゐるものであるわれわれ日本人のやうに野菜を多く食べると、カリウムが澤山體內に入るのでどうしても生理的にナトリウムが必要になつてくる、從つてこれを主成分とする食鹽を多く要求するのは當然である。

一般に田舍のお料理は鹽辛いものとされてゐるが、その理由は戶外で勞働するから汗を多くかき從つて鹽辛いものが要求されるのだといふ風に解されてゐるが、勿論それも理由の一つには違ひないが、實は野菜を澤山食べる割合に肉食が少いから、自然的にこれを調節する必要から來てゐるのである。

これは何も田舍の人ばかりと限つたことではない、この成分が身體に缺乏すると西洋人でも日本人でも非常に欲しがつてくる、例へばアフリカの土人に鹽を與へると、あの辛い鹽をまるで砂糖でもなめるやうにして喜んでなめる、土人ばかりではなく、草食動物の牛馬などが鹽をなめるといふとおかしいが牧場では毎日時間をきめて鹽をなめさせてゐる、これも植物を主食にしてカリが多く、そのために絕對必要なのである。

大抵の無機質は單獨に用ひると細胞の原形質に有毒に作用する、食鹽もさうで、濃い場合はもとよりうすい場合もよくない、これにカリを補ふとよくなる、さらにカルシユームを加へるとなほよくなる、いろいろのものが加はるにしたがつて一層よくなつてくる、この食鹽がいちばん多くとけてゐるのは海水ですが、これを二十五分の一ぐらいにうすめて、麥などを播種するとてもよく生える、これは何も食鹽のみならず、その他の無機成分がよく調和してゐるからである

面白いことに野生動物の生活を見ると、動物を殺したあとは、まづ第一に必ず血液を飲むのである、つぎに腦髓を食べる、それで滿腹するとあとは捨てゝしまふ、それといふのは血液の中の成分は無機質が丁度いゝ割合になつてゐるからである、そして、この身體の血液の中の無機成分といふものと、海の中の無機成分とはよく似てゐるのである

健康相談

睾丸炎を患つた夫　妊娠は不可能か

（問）前略御免下さいませ、私は昭和十一年の暮結婚致しましたがまだ一度も妊娠致しません、夫が昨年の春病の處止むを得ない事情にて過劇な運動を致しました爲め睾丸炎をわずらひました、極力治療に務め、順調に治りまして其後は腹も出ませんし氣分も悪くないと申して、すつかり良くなつたと思つて居りますが睾丸炎をわずらひますと子供が出來なくなると以前から聞いて居りますが本當にもう子供が出來ないものでせうか、どう治療致しましたら良いでせうか、何卒御教へ下さいませ（私は幸ひ感染致しては居りません）（子供を望む女町子）

（答）睾丸炎と書いてありますが質問の要旨より考へて御主人の病氣は恐らく淋毒性副睾丸炎と想像されますので淋毒性副睾丸炎と不姙症の關係に就て述べようと思ひます

淋毒性副睾丸炎で不姙症を惹起するのは副睾丸が兩側共犯されて慢性の經過を取り睾丸で生成された精虫の通路である副睾丸の細精管が淋菌による炎症の爲に壓迫萎縮し遂には閉塞されて精虫の通過障害を起して精虫缺亡症又は精虫減少症を起したために生殖不能となつて不姙症の原因となります

質問の樣子では兩側を犯されて居るか否か不明ですから回答に苦しむ所ですが若し兩側共に犯された場合でしたら一應專門醫に診察してもらふか、精虫の有無の檢査を必要とします、勿論一側のみ犯され一側の副睾丸が健全の場合には不姙症の原因になりません、

次に姙娠するとか不姙とかに就いては必ずしも夫婦の一方のみを責めるのは酷でありまして夫婦共健全であつて初めて子供が惠まれるのですから貴女も一應婦人科醫の診察を受けて姙娠の可能性ありや否やを決定すべきです、最後に附言しますが主人の方に淋病がある場合には必ず妻に淋病が感染するものと思ふのが婦人科醫の一般と思ひますから自分には感染せずと斷言されても一應は婦人科醫に淋病の有無を確かめてもらふべきと思ひます（回答者中央通保健所産婦人科部長醫學博士成松滑品）

初夏の美容學　爽やかなローション　△△肌と髮の使ひ方

▲…新綠の五月は人間の細胞も活動期に入り新陳代謝が旺盛になつて脂や汗が全体に分泌しますから一層體の清潔、衛生上の注意がいります。若し汗ばんだ肌にふく微風が、ほんのり快い香りを運んだら爽快な初夏の氣は更に倍加されませう。かうした役目を果すのに誠に都合のよい夏のお化粧に欠く事の出來ないものはローションです。ローションは英語で洗滌劑の意があるやうに体の清掃が第一の目的なのです。

□…種類は…□　體全體に用ひるものと所謂ヘヤローション毛髮用のと二つに分けられますが何れにしても香水とは丁度逆にアルコール八分、香料二分の比で作られた化粧料ですから、脂肪汚水を取るには最適です。よく舶來品に90、80と壜の上に記が入つてゐますが、あれはアルコールの含有量が90%、80%だといふ事を表示してゐるのです。たゞアルコールといつても糖蜜からとるもの

□…葡萄酒…□のからとるもの穀物又はその料蒸溜の度等によつて良否があり、香りも自然の花からとるか、人造香料を使ふかでピンからキりまであるわけです。然し現在は警察の規格が嚴しいので余り粗惡なものは市出せないのですが、惡いアルコールを使つたものは刺戟が強く、肌をいため香も惡いですから成るべく信用ある藥屋から有名品をお求めになれば間違ひありません。ヘヤ、ローションは此外に

□…毛髪の…□　榮養劑やフケ取りや肌の艶をさせる成分を加へて複雜になつてゐます。例のベイラムはベイの葉とラム酒につけて葉の有効成分をアルコール中にしみ出させこれを地肌の熱を取る役に使つたものです、さてローションの使ひ方を申しますと一體外國人は日本人程、度々入浴しませんがその代りローションを盛んに用ひ、このアルコール化粧料で體全體をふいて汚れると濕氣を取り去つてゐます。お湯好きの日本人にはとてもこの

□…眞似は…□　出來ますまいが、湯上りに、大きな香水吹きで、體全體にローションを吹きかけ、よく摩擦してふけば皮膚に刺戟を與へて肌を引きしめ、血行をよくし、後にほのかに香料が匂つて更に爽快な氣分になれますこの外おしぼりに滴してもよし、床、室內にもまきます。ヘヤ・ローションは大抵振出口になつてゐますから、適宜に振りかけて手で頭肌をもみ後で毛の榮養に植物性水油を與へると尙よろしい、所謂

□…ドライ…□　シャンプーは、ローションをつけて頭をもみ、上質のブラシで毛を刷くことをいふのですが女の方で一週に一度、石鹼で洗髮なさる方は、間にこの方法を入れて、成るべく石鹼洗ひを避け、男の方も一日一回位、シャンプーをなさると、毛髪の發育に大變よろしい。よくローションを多量にふりかけて、分け目を作つてゐる男の方がありますがこれはローションの性質を御存知ないからで不經濟極まる話です、剛い毛をねかすにはポマードを用るべきです。

連載漫畫　傘屋のやんサン　西ひさし

古澤庵のおいしい食べ方

切つてから長時間經た澤庵や壓石の隙間にあつたものは味も色も惡くなります、それで適當に刻んで皮をおとし、丼に入れて味淋をふりかけておき、皿にとつて微塵に刻んだ生姜で和へると大變氣のきいた漬物になり、立派に客膳にも出せます

けふの番組

十七日（火曜日）〔M・T・C・Y 新京放送局〕

朝

六、二五ニュース（東京）
六、三〇ラヂオ體操。入港船のお知らせ（大連）
六、五〇中等滿洲語講座　秋父固太郎（大連）
七、一五朝の音樂（大連）
八、二〇氣象通報
八、二五建國體操
九、〇五經濟市況（東京）
九、三〇經濟市況（東京）
一〇、〇〇家庭講座（安東）
一〇、二五料理獻立（哈爾濱）
一〇、三五家庭メモ（哈爾濱）
一〇、四〇經濟市況（大連・新京）
一一、三五經濟市況（大連）
一一、四〇經濟市況（東京）

晝

一一、五九時報（東京）
〇、〇一晝の演藝（レコード）
〇、三〇ニュース（東京・新京）
一、〇〇經濟市況
三、〇〇經濟市況（大連・新京）
三、五〇經濟市況（大連・新京）（東京）
四、〇〇ニュース（東京）
氣象通報・ニュース（新京）
四、三〇大相撲夏場所實況（七日目）＝國技館より中繼＝（東京）（市況・ニュースの時間には中斷す）

ラヂオの御用は　東京無線

夜

四、四〇經濟市況（大連・新京）
五、二〇ニュース（鮮語）
六、〇〇子供の時間（奉天）　齊唱と合唱　奉天高等小學校合唱隊員　伴奏並指揮　小川公男
一、齊唱　海國日本
二、二部合唱　春が來た
三、齊唱　皇國日本
四、二部合唱　たんぽゝ
五、齊唱　太平洋
六、二部合唱　朧月夜
七、齊唱　箱根山
八、二部合唱　吹けよ春風
九、齊唱　春の曲
六、二〇コドモの新聞（東京）　村岡花子
六、二五趣味講演（哈爾濱）
七、〇〇ニュース（東京）ニュース・告知事項・番組豫告（新京）
七、三〇講演（東京）國民精神總動員健康週間　國民體力の向上について　厚生大臣侯爵　木戸幸一
七、四〇講演（天津）
八、〇〇吹奏行進曲（東京）獨唱、合唱　東京リーダーターフエルフエライン　伴奏　東京放送管絃樂團
一、紀元二千六百年頌歌　紀元二千六百年奉祝會制定
二、報知新聞社懸賞當選歌　日の國の歌　堀切政雄作詞　小田進吾作曲
三、日本文化中央聯盟當選歌　大日本の歌　芳賀秀次郎作詞　東京音樂學校作曲
四、大阪每日東京日日懸賞當選歌　日の丸行進曲　有本憲次作詞　細川武夫作曲　日本ビクター音樂部編曲
五、朝日新聞懸賞入選歌　皇軍大捷の歌　福田米三郎作詞　堀內敬三作曲
六、日本萬國博覽會行進曲　日本萬國博覽會選　東京音樂學校作曲
七、新日本行進曲　畑耕一作詞　AK文藝部作曲　山田榮一編曲
八、三〇箏曲　箏　中島雅樂之都　箏　松本雅夫　三絃　中島雅樂之都
一、雲井弄齋　八橋檢校作曲
二、春琴抄　佐藤春夫作詞　菊原琴治作曲
八、五〇ラヂオ風景（東京）まるで見違へるほどに　岡本一平作　榎本健一外　伴奏　東京放送管絃樂團　演出　AK文藝部演出班
九、二九時報・ニュース・ニュース解說（東京）
氣象通報・ニュース・告知事項・番組豫告（東京）
一〇、二〇ニュース再放送
一〇、三〇北滿の時間（哈爾濱）

箏曲　雲井弄齋と春琴抄〔後八・三〇　新京〕

箏　中島雅樂之都
同　松本雅夫
三絃　中島雅樂都

一、雲井弄齋　八橋檢校作曲
二、春琴抄　佐藤春夫作詞　菊原琴治作曲

（一）雲井弄齋　三百年前の作曲で、その當時の弄齋節として宗教的に非常に流行した民謠を主題として作曲せられしもの（時間の都合で二番目の歌を省略するも可）

歌詞

一、月とやイロヤレノフ山の端に　はなればなれの浮雲見れば　明日の別れもあの如く
二、思ひそめたよこき紫の袖はちしほの我涙　サユエイ　我が涙
三、忘れ草ノフ一もとほしやうへて育ててみて　わすれやう　サユエイ　見てわすれやう

（二）春琴抄　谷崎潤一郎作「春琴抄」に作歌作曲されたもの

歌詞

丘に來てほがらかになくやうぐひす　まじえたる　在りし日の谷間の雪に　凍る涙は知る人ぞ知る

新刊

少年俱樂部（六月號）

◇若葉萌る五月滿目潑剌の生氣に溢れて、兒童たちの眉宇にも自ら活氣を漲らせる少年俱樂部六月號はこの少年たちの希望を滿すに充分な內容と體裁を見せて街頭に進出した。

◇目次を開いてまづ目につくものは武藤貞一氏の「長期戰に勝つには」の一文だ。つゞいて「男は一度立てば」梶野千萬騎「機械に打込む魂」島谷三郎などの立志物語が流石に兒童讀物らしく颯爽としてゐる

◇感心されるのは、時節の一たのしい初めの手工室」と「森の動物ものがたり」である。前者は標題そのまゝの內容だがかうした技術的趣味を兒童に持たせることの必要は既に諸方で說き盡されてゐるが、趣味を作らせて巧みに兒童をその境地に誘ひこむ工夫が大いに好感を抱かせる、後者は米國の動物學者アーネスト・トムソン氏の物語を飜譯し、簡易にしたもの、情操敎育の一助としても有効なものである。

◇其他の讀物夫々に一讀に値するが、何處にも現下時局を認識させるに適しい工夫を施してありその線に從つた指導精神を見せてゐるのは、多とすべきである。

少女俱樂部（六月號）

◇少女俱樂部六月號は三大長篇小說傑作集の特輯を呼物にしてゐる。久しぶりで横山美知子女史が登場「森の岳を越えて」に麗筆を揮つてゐる外「獻敎く仁王像」も「海野十三の三篇、一は大岡政談、一は現代物の航空小說と銘打つたものその取合せもよく、少女讀者には魅力充分の特輯である。

◇「心の王冠」菊池寬「黑潮の唄」高垣眸「がん鐵さん」弘木丘太「毛谷村六助」大河內翠山「花咲く丘へ」佐藤紅綠「燃ゆる山々」子母澤寬などの連載陣も評判よく、寫眞小說の「歌へ我が友」繪小說「磯千鳥」も共に好評だ。

◇變つたところでは、サトウハチロウの「西條八十訪問記」昔から師弟關係にある人だけに、この二人の對話は面白い「オーケストラの少女」で一躍有名となつたデイアナ・ダービンの物語が出たのも折が折だけに、興味は深い

◇派遣軍司令官畑俊六大將と令兄英太郎大將の兄弟立志物語、職業戰線に働く少女の出席を求めて「働く少女座談會」は共にためになる方では屈指の讀物である、娛樂物では漫畫漫畫及漫書面白文庫も檢で離い妙味を持つてゐる。

學藝

小說 形（下）

神戸悌

この悲劇に直面して俺は俺の心の中でS子を妻として育てゝ居た自己を判然と知つた如何に俺は未だ見ぬS子を愛し始めて居たかを、死と云ふ大いなるそして深い悲しみを代償としてはつきりと知り得た俺だつた。俺はS子S子と小さく吐息の樣に私語して見た。曠野を一人行くときの樣な儚い氣持で…。然し、あゝ然しだ、俺は右の樣な悲痛な半面に於て、解放された樣にも、ほつとした氣持を味ふのだ。何と云ふ心の惡戲だ。それは本然的に自由性を持つ心の勝利の安堵でもあつたのだ一人の女性と云ふものに對して俺の愛情が束縛されやうとした時の心の解放の安堵らしかつた。そして「何もS子のみが女ではない、俺の情熱をS子のみに獨占させるには俺は余りに未だ若いのだ、それに男性の結婚需要に對して娘達の群がその前に哀れにも氾濫して居るのが現代世相ではないかー悲しいセンチなど犬に喰はせろ」と云つた惡魔的囁きも聞えるのだつた。俺はさうした心の相剋を一途の悲しみに何時迄も浸らして居たかつた。俺は泪も出ない硬直した表情で電報を何時迄も見詰めてゐた。然し俺の悲しみも軈て東洋思想的諦觀から忘卻の谷へ次第に這入るだらうS子も結局は仙人に比して一寸早く人生へアデユーしたに過ぎんのだとも公式的に考へて見た。が、しかし實際の俺の心は心中の悲しい拘泥を如何ともし得なかつた。S子の死に關連して今迄では單に其場のみの問題であつたやうな種々の煩悶が一緒くたになつて刻一刻と俺の苦惱を助長して來るのだ。さうした心の煩悶は最早、俺が內面的に統制出來ぬ迄に膨脹して來るのだ。それで俺はその苦しみを何等かの形に現すことに依つて淸算しやうとした。

俺は西行の出家の心をふと‥‥味ひながら、俺に云はすれば讓のシエストフの樣にも深刻な顏をして髮を切つた。まるで生物の樣に而もさみしい音をたてながらバサリ〳〵と俺の頭上から束になつて足下に滑り落ちて行く黑髮を俺はジツと見詰めて居た。鏡の中の俺の容貌も次第に若々しく何かつるりとした感じに變化して行つた。そして、やがて俺の髮は他の塵と一緒に理髮店の片隅へ簡單に掃き寄せられてしまつた。それを見ると俺の胸中に拘泥して居たS子の死を中心として渦卷いて居た苦惱も、あつさりと切り離されてしまつた樣なほつとした氣持になれた。少くとも吾髮を切つたと云ふ形の上の變化に依つて心境の轉をも變化させ樣とした俺だつた。人間の通有性が此處にもあるのだ。話しは違ふがデパートの[illegible]玉も此處を狙つた大人の玩具だ。

屋外に出ると大陸の星が硝子の破片の樣に冷やかに瞬いて居た一俺もS子の死を契機として之からしつかりやるぞ」と俺は自分に云つて見ると理髮店へ何かを置き忘れてゝも來たやうな氣持でとぼ〳〵と下宿の方へ歸つて行つた。

〇

「いよう、これは〳〵如何した理由だね。」「いよう急に坊主になつて悟りでも開いたかね。」

奴等は俺の顏を一目見ると斯う云つてえへら〳〵と笑ひ合つた。

「うゝん、一寸ね。」俺は大して答辯もせず、俗人共に何か解るかと思ひながら、默々として仕事をつゞけ電話に出た。俺が髮を切つてたと云ふ形の上の變化に就て奴等は嗤つて居るのだ。だから結果を嗤つて居るのだ。髮を切る迄の過程や原因に就ては彼等は何も知らぬのだ。又知る必要もないのだらう。彼等の日日の退屈な心境に俺の變つた姿が少々の鼓をつくつてくれたゝ云ふ事實を彼等は無意識的にも喜び又嗤つて居るのだ。彼等にはアンドレエーフの〃叩られる彼奴〃の中に含まれてゐるあの作品のモーチヴの偉大さが判らんのだ。結果のみを嗤ふ奴等には嗤はしておいてやれと俺は思つた。フロオベルでなくても、ショーペンハウワアでなくても、どうせ人生は孤獨なんだからなー然し畢竟之が人生なのだ。形而上的な見方を總てに對して向けやうとするのが人間性の一面なのだ。現に俺ですら形而上的にこの髮を切り落すことに依つて、今迄とは全く異つた新しい氣分なり態度なりで進んで行かうとして居るではないかー。と思ふと俺は次第に憂鬱になつた。

その夜、俺はサラリマンとしての義理で或る結婚式場へ加つた。

S子は處女のまゝその淸らかな胸の何處かに俺の姿をしつかり抱いて「死に度くない」と思ひながら死んで逝つたことだらう。そして此處にはそれとは全く正反對に人生への華やかな結婚てふ船出をなす大歡喜の二人がある。

俺は人生なんて平凡なやうでゐて、こよなくも味の有るもんだと一寸皮肉つてさう思つた。

俺はだらしなく泪を浮べながら、それでも結婚式場に泪は不吉ぢやぞと呪文の樣に自分に云つてきかせ、ムシヤ〳〵料理を喰ひそして飲んだそして絕大なー恐らく人生過程中最初にして最後のー儆辱に加へた僅かばかしの羞恥で美しく上氣して俯むいてゐる、その夜の花嫁の方をじつと見てゐた。(完)

創刊『大陸』を評す
—內容の粗雜蔽へず—

改造社から新大衆雜誌と稱する『大陸』が創刊された大陸への關心に中心を置かうとする意圖は讀み取れるのだが、創刊號だけにまだとゝのはぬ點が眼につくやうである。お偉い方々の原稿と(或ひはむしろ名前と、と言ふべきか)娛樂的なものとが同居したりしてゐて雜然としてゐるのである。口繪に靑少年移民訓練所の寫眞を持つて來たのはいいが、その次には日本の映畫女優や舞台ダンサーの寫眞を並べたのは一體どういふ意味か。本文にしても、杉山平助の小說、それも日本人が北京の支那人ダンサーと親しむといふやうな內容のやつを卷頭に持つて來たのは有難くない。事變下の世相を語る座談會も適當な顏觸れではない。しかし一方には支那に關する學術的新刊書を紹介してゐるやうな良心的な頁もあるのである。

これは言ひ換へれば現代日本人の時局下に於ける關心の持ち方をそのまゝに反映したものでもあらう。しかし幾分の指導性を持つことを目標とする雜誌なら、も少し先きに眼をつけるべきであらう。迎合は取り離いのである。

この雜誌の一番の取り得は定價が五十錢、三百八十頁の雜誌としては割り合ひ廉價なことであらう。だがそれだからといつて內容の粗製濫造はつつしむべきゝある。(御垣衛士)

民族文化交流論（C）
—協和朝鮮人文化部公演に就いて—

蘇星

過去に於いて優れた經濟的實生活の上に優れた政治を實行せる民族は色々な方面に於て優れた文化を遺してゐる。その意味に於て文化と云ふことを單に精神的なものと思惟する態度は間違つてゐる。文化それ自身は精神的なものであるがその精神的なものの基礎には儼として物質的なものが橫つてゐることを見落してはならぬ。文化を精神的なものに見なくては文化が下品になるやうに考へるのはその觀察者の頭が物質に對する偏見に陷つてゐるからである。文化は固より物質のみから生れるものではない。よき物質的基礎の上に人間のよき精神作用が社會的に營爲してそこによき社會文化を生み出すのである。だから文化は人間の精神と自然的物質との間に釀し出される社會的所產の集計であると云へる。文化は人類が時間的空間的に生存を求める進化の總果である。言葉を分けて云へば第一文化は人類が生存の爲めに求めて得た產物である。人類は生存の爲めに活動し其活動方式は鬪爭より相互扶助に、分裂より合作に入るものであるが此の相互扶助合作が依據する所の要具が文化である。故に凡そ人類活動の事項中德性智能に關するものはいづれも文化系統の領域に屬する。而して文化領域內の一切の事物は之又一つとして人類が生存の爲め求め生產し進化したものでないものはない。人類が環境に應じて進みより善なる生存へと希望するならば種々の動作思想及び創造に於て漸次眞より美に趨き善の境地に到達するものである。かうした動作思想及び創造の眞より善に善より美への聯絡は即ち文化形成のすべてである。故に文化は人類動作思想及び創造の總果である。しかして人類の歷史的發展過程は既に個人より氏族に、氏族より民族に達して居る。現在の人類の生活單位は個人でもなく氏族でもなく民族に於て存して居る。かく必然的歷史の發展は人類生活にして勢ひ民族の利益單位から歷史的類似性を持つ數民族の文化圏內に、それから更に超國家的其文化性に飛躍する。

一部落或は一民族の文化はまとまつた一單位として有機的形態を爲して居るのであるが又之を別の方面から觀察すれば各民族文化の內容は單獨に優越した發明も歷史的接觸の關係に因つていつかは相互に同化しあふの必然性を持つて居る。であるからアメリカに「文化形態の普遍」說をなす學者がありフランスに「文化の超國際」說を唱へる學者が現はれて居る。彼等はみな文化の空間上に於ける非孤立性、普遍性を表示するものに外ならない。民族文化は堆積性を有して居る。各種生產間具の發明と創造、各種藝術と言語の增進はいづれも文化の基礎を形成並びに擴大せしめて一の新しき環境を產み出す更に新環境より新しき刺戟を發生し新しき刺戟より新しき慣習を造成する。簡單より復雜に、自發より機械に、同質性より異質性に、或ひは又複雜より簡單に、之が文化堆積のコースである。其の進化の方式は一線でないが漸次擴大し增進し終始一貫する所から云つて本質は堆積性を存して居る。民族文化は人類の共同事業により構成されたものであるから共性質は社會的或は「超個人的」なものである。個人の生命には限りがあるが社會の生命には限りがない。人類文化は一代より一代へと繼續されて一代一代と光りと輝き且つ大いに永遠に終局なく一日として靜止することもない。故に文化空間的には普遍性を時間的には連續性を持つ。古代ギリシヤ・ローマ文化樣式は消滅してゐるが其の文化の素質は既にそれは現代の生活中に混入して居る。故に文化には連續性がある。文化は一種の生活方式と方法であり其時間空間の適應性は自然强固なる移動性を伴ふものである何れの民族も文化上決して完全に相互の接觸から離絕し得られるものではない。試みに之を事實に觀察しても文化が一度移植されるや常に此の文化はその發生地を乘り超えて一層隆盛を示す傾向があるのである。

カルテ

伊東弘人

手術するんでしたが、」
ヘルツが弱いので、
陶醉しちやつたんです、
と、ブロンドを見ながら、
食鹽皿が食鹽水で、
みるみる一杯だ。
蓄膿症と云はれたんだね。」
それから?
彼の娘は切つたんですか!
所でマッチが欲しいんだが
手術着が寄つて來る、

今日は長かつたね、手術は、
紫煙が流血を思ひおこす、
時計は五時を過ぎてゐる。
時間は靜肅な食卓の流れにかはる。

直ぐなほりますよ。
コカインが女體の匂を意識する。

有難う、先生
私は生きかへつたようです。
と、若々しい聲が、
カルテの增加だ。

新刊紹介

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し(係)

▲奉天觀光案內　奉天を視察する人のために歷史的にその他種々見るべきものの多い同市について詳しく說いたもの、選ばれた寫眞も參考、資料等も適切なるものと言へやう、小形判四十余頁(奉天交通株式會社)

▲滿洲良男(第七號)　內外各種ニユース、解說記事文藝等を揭載(關東軍司令部、六ケ月五十錢)

▲大陸移民(四月號)　全頁グラビアを以てした畫報、滿洲移民の實狀を最も判り易く紹介する雜誌である、大地に伸びる邦人生活の具象的な姿に涙ぐましいまでの印象を持たせられる(新京特別市豐樂路二二〇、大陸移民社、二十錢)

▲精華(五月七日號)　「訪日宣詔紀念於國軍內關係」その他ニユース、研究等(治安部調査課)

明るい青空の下 招く水郷の魅力
寶探し、運動會、美人競寫會に 興を添ふ行樂の華

淨月潭探勝會 早くも申込殺到

「緑の丘と清き水—我等都人の憧がれる清淨な水郷淨月潭は緑いやまし初夏の装ひもすがすがしく家族打ち連れ一日の行樂を待つてゐる、眺望廣き郊外で清澄の氣を滿喫する快味は半歳の餘儀なき蟄居に沈滯した老いも幼きもが渇望する魅力である、淨月潭へ！淨月潭へと流れ出る人の群、この好機に本社が贈る寶探し、婦人子供の運動會、美人をモデルとしたカメラ競寫會は俄然各方面の人氣を呼び早くも申込み殺到してゐる、この好評にふさはしい數々の賞品も既に用意され寶山のウインドーで幸運の人を待つてゐる、トランクは何處へ行く、白米はパラソルは誰れの手に？興味は愈よ加はり盛會の當日を待たれてゐる、希望者は機を逸せぬやう至急申込まれ度い、滿員の場合は二十日前でも締切ることになつてゐる

寶探し賞品

一等—鏡台、旅行用トランク、書籍棚、錫酒器セットの內一品
二等—ハンドバック、電氣スタンド、パラソル、白米一俵の內一品
三等—電氣スタンド、置時計、婦人ショールの內一品
四等—純毛シャツ上下、電氣アイロン、化粧セットの內一品
五等—櫻丸額、タオル寢卷の內一品
六等（五人）ハンカチーフ、靴下の內一品
外煙草三百點

婦人子供運動會賞品

一等（二十人）タウル三本箱入
二等（二十人）タウル
三等（百人）大學ノート、鉛筆

【寫眞】寶山百貨店飾窓に陳列された賞品

奉天航空機工業會社 近く創設

軍用ならびに滿洲、北支の民間航空會社の需要に應ずるため現在の滿洲航空會社の飛行機製作部門たる奉天航空工廠を同社より切り離し滿洲重工業會社の統制下に擴大強化すべく特殊會社奉天航空機工業株式會社（假稱）を創設することになり、新會社法案は十六日の國務院會議に上程可決をみた、よつて近く創立總會を開催の上産業部大臣に設立認可を申請するが、新會社は資本金二千萬圓、親會社たる滿業が全額引受の豫定で第一回株式拂込みは追つて決定される筈である、新會社に吸收される奉天航空工廠は滿航、滿業その他關係官廳より成る資産評價委員會の評價を待つて新會社が買收する段取りであるが、政府は飛行機製作工業の時代的軍要性に鑑み滿業を通じ相當程度の補助金を交附する外各種の便宜と保護を與へ産業部大臣は同社監督に關し事項によつては治安部大臣又は交通部大臣と協議することになつてゐる

は多大の期待をもつて注目されてゐる

小麥粉の輸入税 免除さる

政府は最近における小麥粉價格の昂騰は國民の日常生活を壓迫して食料品價格の一般昂騰を誘致する虞れがあるのでこれが需給の調節、價格の抑制に對して過般來各種の對策を採りつゝあつたが、貿易統制法に基き小麥粉の輸入税を免除することに決定、十六日の國務院會議に上程可決をみたので近く參議府の諮詢を經て施行することゝなつた

東邊道大討伐で 蠢動匪激減

第一軍管區司令部發表—管下○○部隊の大討伐により東邊道地區に於ける匪賊數激減しつゝあり、同地區の肅正の日も近づきつゝある、三月三十日より四月三十日迄の討匪狀況左の如し
△戰鬪回數二四△討伐匪賊數一六二三△鹵獲品（小銃拳銃六、彈藥五三三、馬四三二）その他糧秣、寢具等多數△山寨覆滅三一△歸順匪三二

主力を北滿へ
今後のラヂオ聽取者獲得方針 普及課で計畫考究

電々會社が昭和八年放送を開始して以來、在滿聽取者は
昭和九年末 一萬二千
同十年末 一萬九千
同十一年末 四萬一千
同十二年末 八萬八千
と幾何級數的に增加し遂に待望の十萬突破は本月五日を以て達成したが同社では放送機構の整備に伴ふ放送部の新設と共に滿人聽取者の獲得に邁進することゝなつた、即ち全聽者十萬を各管理局別にみると（五月五日現在）
奉天二七、九六六、大連二七、一〇七、新京二五、九〇六、哈爾濱八、八二九、チチハル四、七四二、牡丹江三、九七二、承德二、五一四
でその八割を南滿地方が占め且滿人聽取者は十萬の中、二萬を占むる狀況であるが今後の聽取者獲得方針は移民地への積極的進出及びソ聯のデマ放送に對應する意味より普及主力を北滿に注ぎ南滿より立遅れの感ある北滿の文化建設に寄與しようと力めてゐる、今回の放送部設置によつて新設された普及、事業兩課は目下之が具體的計畫を考究中で今後の成果が期待されてゐる

日活根岸氏 滿映入りか

さる四月初め大機構改革を行つた滿洲映畫協會ではその後鋭意各部に亘り人容整備に努めてゐるが、滿映事業の中樞をなす製作部の充實は最も緊急を要するものとして監督官廳方面にても極力適任者を物色中のところ、滿映生みの親たる軍省柴野少佐の斡旋で日活多摩川撮影所長として令名ある根岸寛一氏に白羽の矢がたてられ種々交渉が重ねられてゐる、根岸氏は目下滿洲映畫界視察旁々滯京中で、同氏が滿映再建に乘出すか否か

注意、雨季から夏へは 傳染病跳梁期
電業都南寮に赤痢十一名發生

一ヶ年に於ける傳染病の猖獗期である梅雨期に直面して首都警察廳衛生科に於ては管下各署の衛生係を督勵し防疫陣の強化に懸命の努力を拂つてゐる折柄、四道街警察署管内東光胡同電業獨身宿舍都南寮に於て去る九日より十三日に至る四日間に赤痢容疑患者十一名が發生、滿鐵醫院に於て診斷の結果悉く眞性と決定、直ちに千早醫院に隔離し市公署と協力の上寮ならびに附近一帶の消毒につとめると共に原因、傳染經路等について調査中であるが、原因は今日尙判明するに至らずのみならず更に蔓延の兆候があるので同科では關係機關と連絡強力警戒中である、この突發的大量赤痢患者發生に鑑み首警衛生科に於ては左の如く語つた
梅雨期から初夏への季節は傳染病の最も多く發生する時期である、この季節に於て市民は特に飲食物に注意し汚水、塵芥場所その他家蠅の發生する箇所等を清潔にし、傳染病の媒介であるこれ等家蠅の發生を防ぎ常に市街の淨化を圖ることが豫防上必要なことである、言ふまでもなく傳染病の豫防は官民一致の歩みによつて初めてその完璧を期することが出來るものである、傳染病猖獗期に直面し今後市民はこの點充分留意して豫防に協力されんことを切望する
尙十二日現在首警管下の傳染病患者發生數は左の通りである
赤痢一六、疫痢一、腸チフス二一、パラチフス一〇、猩紅熱七九、ヂフテリヤ二、發疹チフス一

閣議決定人事

新京地方法院次長 審判官 森哲三
陞敍簡任二等 補齊々哈爾高等法院次長
滿洲採金會社依囑、樺川、勃利鑛業所顧問 楊玉書
任三江省實業廳長 叙簡任二等
齊々哈爾高等法院次長 審判官 別所大
依願免官

協和會へ感謝の 建國記念運動會
都下全兒童參加し 六月中旬開催

あまりにも多い諸行事に形式的な一家總動員は感心しないといふ問題は其の後各關係機關で愼重に取扱はれ行事の中心ともなつてゐる協和會を始め各方面で量より質への自主的運動となつて現はれて喜ばれてゐるが、總動員中の一部であつて最も問題となつ學校でも最近外部關係機關と密接な連絡を取つて進むこととなつた、從來いろいろの行事に動員される爲兒童生徒の肝心の學業がお留守になるといふ憾みは事毎に叫ばれてゐたが各方面の問題になつて來たに際し學校側より各關係機關に對し隔意なき意見を提出今後の善處方を希望した、最も重要な位置に立つ協和會でも分會自主主義への方向を進んでゐる際とて喜んで此の意見を容れて今後の密接な連絡を取ることを約しその一例として先に五月二日訪日宣詔記念日に協和會主催の市民體操大會の計畫があつたのを新京教育會主催の訪日記念學藝會と重なることに鑑み、自發的に取止め學藝會費用の一端にと首都本部の名を以て金五十圓を寄附した、學校側でも此の取扱に喜び何等かの形式で感謝の意を表すことを協議してゐたが例年六月行ふ所の教育會主催合同運動會を取止めとなつた體操大會の代りとして行ふことに決定、六月中旬協和會後援の下に建國記念運動會を全市各學校參加の下に大々的に行ふことになつた

國立大學々長 會議開催

第一回國立大學々長會議は十七、十八の兩日民生部で開催國立大學今後の運營方針について協議を行ふが出席者は民生部側孫大臣、皐澤次長、皆川教育司長その他關係官、大學側は山口清治（新京醫大）、鈴木正雄（哈爾濱工大）、與田一（奉天農大）、樋口光雄（吉林高等師道）の四學長である會議日程は次の通り
△十七日（自午前九時至午後四時）一、訓示孫大臣 一、狀況報告各學長 一、諮問事項 一、指示事項 一、質問事項
△十八日（自午前九時至正午）一、希望事項 一、協議事項

中央師道訓練所 第一回入所式

初等學校幹部職員の養成機關である新京中央師道訓練所第一回入所式は十六日午前十一時から南嶺の同校講堂で擧行したが、入所生は今春教育司で內地より募集した日系教員者百廿六名と滿系教員より選拔された百六名の計二百卅二名で今年一杯で訓練を終了、明春一月早々各學校に配屬される筈

白菊校女兒童に 長刀體操

白菊小學校では今春劍道部を新設して男子兒童の體育奬勵と共に非常時局の精神强調に多大の効果を擧げてゐるが、今後益々武道部發展を期し女兒にも及ぼすことゝして先づ女兒の爲に長刀體操を行ふことに豫定した、同校保護者會でも積極的に援助することゝなつて特彦中央會松島鑑氏は進んで金壹百圓を女兒武道施設費にと寄附、學校側でも保護者の熱心な援助に感激して早速長刀を準備することゝなつた

近し"徐州陷落" 協和會、戰捷行事準備

徐州へ徐州へ！破竹の勢ひをもつて皇軍は相ついで敵の要衝を陥れ今や全く袋の中の鼠となつた五十萬の敵を次第に壓縮日支戰局上否東洋史上に劃期的ラインを劃さんとする徐州大會戰は開始せられた、やがて齎らされるであらう徐州陥落の快報は上海、南京陥落にも勝る國民的感激である協和會首都本部ではこの歴史的戰捷の日を前にして國都全市民を擧げて祝賀行事を催すべく着々準備を進めてゐる、行事内容は目下協議中であるが慶祝大會、市中行進等の外市中各機關と協力して全市民を擧げての感激、歡喜の眞情を表現するに足る物新らしい計畫も進めてゐる

東京大相撲星取表
（○は勝、●は負、分は引分、〻は休）

【東方】双葉山、前田山、磐石、羽黒山、大邱山、五ッ島、幡瀬川、和歌島、楯甲、大潮、九州山、出羽湊、出羽花、小島川、富士嶽、土州山、高登、鹿島洋、大浪、防長山、綾若、番神山、男女川

【西方】玉錦、鏡岩、名寄岩、綾ノ昇、玉ノ海、両國、鯱ノ里、海光山、笠置山、旭川、駒ノ里、鶴ケ嶺、巴潟、安藝ノ海、綾錦、金湊、龍王山、青葉山、源氏山、桂川、筑波嶺、大和錦、武藏山

東京夏場所 六日目勝負

勝		負
土佐錦	（寄たをし）	若浪
讃岐	（寄たをし）	佐渡島
陸奥錦	（下手なげ）	富ノ山
小松山	（寄たをし）	倭岩
雲仙嶽	（不戰勝）	八幡錦
陸ノ嵐	（不戰勝）	朝明山
大八洲	（不戰勝）	國光
清美川	（よりきり）	常陽山
加古川	（おしきり）	千葉昇
射水川	（おしきり）	白鷲
陸奥洋	（下手捻り）	太刀若
一渡	（よりきり）	谷ノ音
四海波	（つりだし）	佐賀花
藤ノ里	（よりきり）	若潮
神武山	（よりきり）	金甕山
中入後		
大和錦	（突おとし）	桂川
鹿島洋	（そとがけ）	大蛇潟
肥州山	（よりきり）	青葉山
番神山	（よりだし）	高登
大浪	（つきだし）	龍王山
土州山	（よりきり）	防長山
富士嶽	（上手なげ）	筑波嶺
綾若	（突たをし）	綾錦
小島川	（つきだし）	巴潟
九州山	（よりきり）	金湊
駒ノ里	（おしきり）	源氏山
旭川	（素首落し）	出羽湊
楯甲	（つきだし）	出羽花
笠置山	（よりきり）	鶴ケ嶺
安藝ノ海	（よりきり）	海光山
両國	（切かへし）	鯱ノ里
和歌島	（掬ひなげ）	羽黒山

羽黒前袋をとり頭を下げて寄るのを和歌島突き立て羽黒叩きを見せたのが破綻のもと、和歌島早く二本を差して寄れば羽黒右から小手をふつて逃げようとするを和歌體を預けて鋭く寄り耐へるところを掬ひ投げをうつ
綾昇（送りだし）大潮
前田山（寄たをし）幡瀬川 前田双差しグイグイと寄れば幡瀬苦しまぎれに首を巻いて首投げに行くのを前田そのまゝ鋭く寄り立て寄倒す
鏡岩（突おとし）名寄岩 立上るや左四つ、鏡左に褌を引き右を筈に當て頭を下げて充分な體勢ゝとりヂリヂリと押し立て名寄がよく耐へて寄り返さんとするところを突き落せば見事に極る
双葉山（よりきり）大邱山 右四つ、大邱上手に褌を引き體を入れず下手投、上手の奇襲に攻めれば流石の双葉もグラつき危いところを殘した後右を筈に當て東土俵に寄り詰め寄切つて双葉の勝ち
磐石（寄たをし）武藏山 突合ひ、磐石左を差して褌を取り武藏これを右にまき返へんとする隙に乘じ磐石遮二無二白虎柱に寄進み武藏よく耐へて寄り戻すところを磐石すかさず體を突きつけ寄倒す
玉ノ海（だしなげ）男女川 玉右を深く差し左を筈に押す男女差手を泉川に極め、又は咽喉輪に攻めたが玉よく耐へ土俵眞中で渦しげを打てばがつぶりと男女の巨體倒れ
玉錦（打棄り）五ッ島 立上るや右四つにわたり玉猛然寄りたてれば五ッ島土俵際に辛く殘して寄返し左上手に褌を引くや鋭く寄りたて玉弓なりになつて耐へつゝ右に打棄る

七日目取組み
打出し五時五十八分

良錦—陸奥錦、若潮—若浪、四海波—陸錦、太刀若—富ノ山、大八洲—神武山
斜里錦—嶽幟、小松山—雲仙嶽、陸奥洋—射水川、千葉昇—錦華山、大蛇潟—一渡
照國—谷ノ音、白鷲—清美川、加古川—倭岩、佐賀花—常陽山
中入後
番神山—肥州山、青葉山—龍王山、富士嶽—防長山、金湊—駒ノ里、旭川—笠置山、和歌島—小島川、鯱ノ里—鏡岩、双葉山—綾昇
綾若—桂川、土州山—筑波嶺、鹿島洋—巴潟、九州山—大浪、楯甲—安藝海、幡瀬川—両國、前田山—五ッ島、羽黒山—武藏山
藤ノ里—源氏山、大和錦—綾錦、出羽湊—高登、大潮—出羽花、鶴ケ嶺—海光山、大邱山—玉ノ海、磐石—玉錦、男女川—名寄岩

畜産加工の權威 カ氏來滿

北海道の畜産加工の先覺者として常に指導的立場になり幾多功績をのこした獨逸人カールレーモン氏は一昨年新京に於て松岡滿鐵總裁の奇遇を得總裁の熱望にて哈爾濱に畜産加工工業を起し滿洲に於ける畜産加工の指導にあたることゝなり函館の事業を一切滿聯に企業讓渡し家族は函館元町の舊中華民國辨事處を買收してそこに殘し同國人技師二名を伴ひ十二日哈市に向け出發した、なほ同氏は鐵道にわたり多年市民恩顧に報ゆるためエチオピア產ライオン夫妻、樺太產の牡熊一頭、シベリヤ產大鷲一羽を函館市役所に寄贈した

若宮代議士來京

政友會代議士若宮貞夫氏は滿支視察の途十七日午後零時卅分奉天着一泊の上十九日來京の豫定

寄附

鐵道局員寺崎富士男氏は夫人忌明に際し白菊小學校保護者會に金一封を寄附した

訂正

十七日附夕刊二面安東省榮轉の首都警察廳特察股長段田昭氏とあるは「反田」の誤りにつき訂正す

關東軍切つての粹人と折紙がつけられてゐる小林高級副官、かつて昭和八年頃新開班にゐた頃は飲むばかりで余り藝のある人と思はれなかつたが▲昨今の藝ときては例へば「秋の夜」「岸の柳」「名暮」等何れにせよ大した物で素人放れのした驅のコナしかたである▲そこでこの秘訣を訊くと「僕はある宴會で非常に恥を掻かされてから一宴會一藝主義をもつて必ず宴會の節は一藝を習得したのだよ」と▲然し生れつき素質が無ければア、まで伸びないだらう、いまに名取りともなれば弟子入りする者もあらうと專らの噂さ

天氣と氣溫
けふの天氣 南西の風曇
きのふの氣溫 最高 一三度 最低 七度二

義人長七郎

（二百三十八）

〔禁上演映畫化〕　中川雨之助畫　竹枝一郎

血戰（一）

暗殺隊覆面の、大きな體の武士が、太助のうしろから、その襟髪を捉へてゐたからです。

「ヤイ・誰でえ、なにをしやがるんだ」

振り放さうとして、太助はしきりに身をもがくけれど、相手は、なかなかの强力、どうすることも出來ません。

「おい、其處な男。こんな奴に構はずサア長七郎殿の處へ、我々を案内しろ。我々は松平伊豆守殿お指圖により、長七郎殿の行方を捜してゐるものだ。大久保如き貧乏旗本と、今をときめく御老中とは比べ物にならぬ。褒美の金は莫大だぞ」と、覆面の武士は、市松を籠絡するのです。

後に隨行が隨つて來た。」

市松は喜んだが、太助は悲しんだ。

覆面の武士は暗殺隊長矢野傳藏でした。

その背後には十數名の隊士が群れあぐんだ長七郎の居所を踊らず知つた歡びに、黒い影法師を揺がせながら、何處となく殺氣の漲ぎるのが感じられます。

「此奴を、どうしよう？」

「面倒だ。打つた斬つてしまひませう」

「待て待て、それはチト可哀相だ」

「どうですいつそのこと、鼻か耳でも削いで、大久保の屋敷へ、ほり込んでやつては」

「面白い。俺達をヘコましてやれ」

暗殺隊の連中、太助の始末を、どうするかと、評議區々です。

隙に彫たる一心の、いかに男を賣る太助でも、むや打みにつた斬られたり、鼻を削がれたりしたくはありません。

といつて、逃げるにも逃げられず少々心細くなつて來ました。

だが、命知らずの浪人どもでもまさか鬼や蛇ではない。さすがに可哀相だと思つたものか、結局は太助を逃して、

「それツ、乘込め」とばかり、麻布龍土町を指して駈け出した。

飛鳥の如くその先頭を切つてゐるのは、云はずと知れた疾風の市松です。

こちらは太助、危く命は助かつたが、身は後手の高手小手に縛られ、駈け出さうにも、路ばたの柳の幹に括りつけられてゐる體たらく、どうすることもできません。

「チツ、畜生！ヤイ、待たねえか……あゝ行つてしまやがつた。殘念だッ！」

闇の彼方に遠ざかる暗殺隊の足音が、彼の腸をかきむしる。長七郎殿の危難、刻々に迫るのを知りながら、どうすることもできぬもどかしさ。

「あゝア、誰か來ねえかなあ。誰か來て、繩をほどいて呉れねえかなあ……」

もう夜中です。喉を涸しても、耳をすましても、犬一匹現はれて來ません。

「あゝ忌々しいなあ……」

大地に座り、兩足を投げ出して、オイオイ男泣きに泣き出した。

一方、麻布の植木屋金兵衛方離れ座敷は、暗殺隊のため、八方を取巻かれてしまつた。

が、長七郎は、お鮮を憐み、香島の安否を憂ひなぞして、その時まだ床の中で目を醒ましてゐたのです。

いまゝで鳴き競つてゐた蛙が、俄にハタと、鳴を鎮めたかと思ふと、ペキン！庭の竹垣を踏み折る音。續いてドスン！と、地ひびきのしたのは、棚の盆栽が、轉がり落ちたもののやうです。